

# 福島県災害対策本部員会議（第13回）

日時 令和元年10月23日（水）

午後5時00分～

場所 北庁舎2階 危機管理センター

災害対策本部会議室

## 次 第

1 開会

2 議事

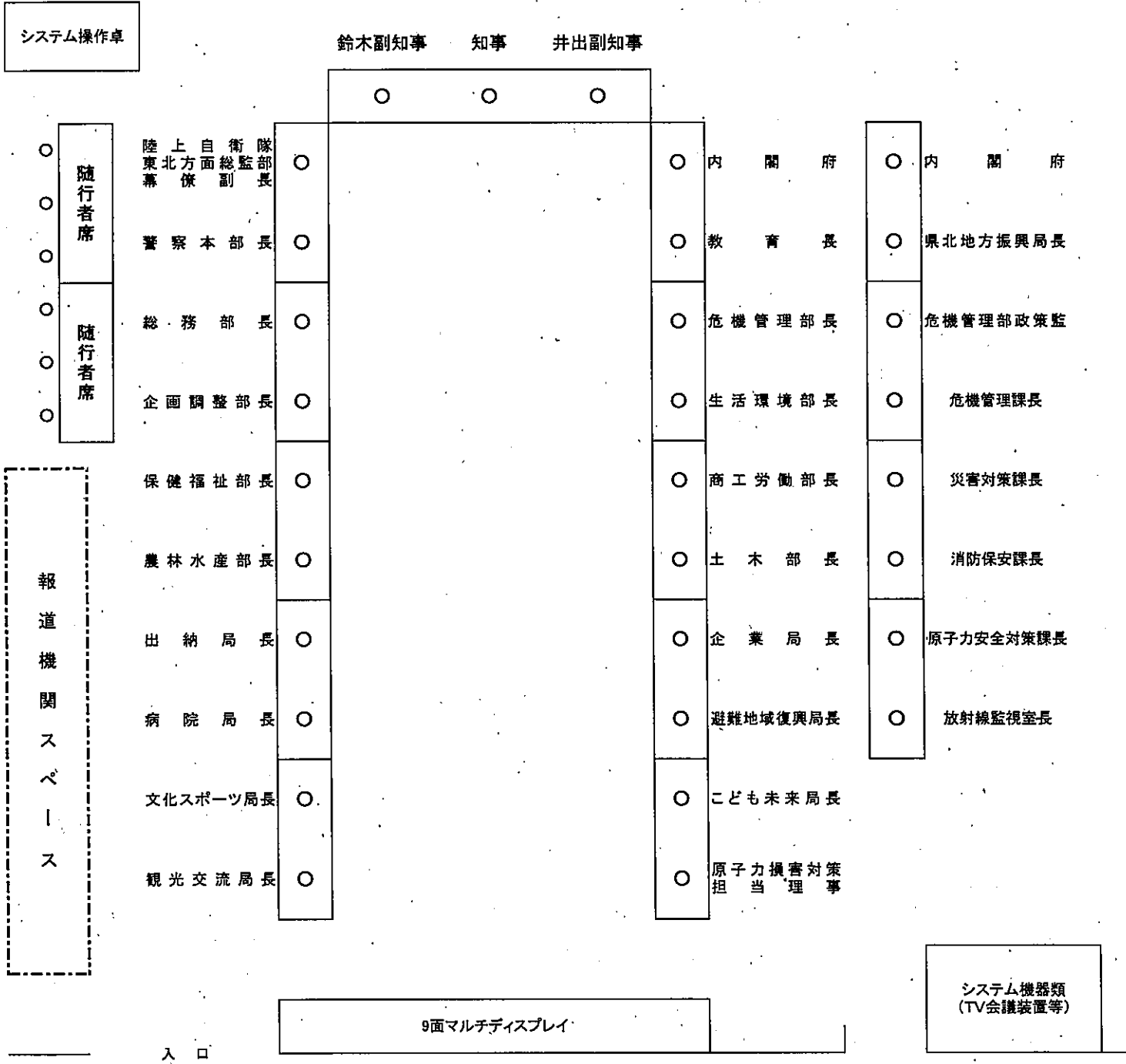
(1) 台風第19号による被害状況と今後の対応について

(2) その他

3 閉会

# 台風第19号に伴う福島県災害対策本部員会議 席次表

【危機管理センター災害対策本部会議室】



台風第19号に伴う福島県災害対策本部員会議 資料

(R1. 10. 23 17時 災害対策課)

10/12から12日め

<大雨特別警報、気象警報の主な発令状況>

- 10/12 14:09 大雨洪水警報発令 → 段階的に県内全域に拡大
- 15:05 土砂災害警戒情報発令 → 段階的に県内に拡大
- 18:10 高潮警報
- 19:50 大雨特別警報 → 段階的に県内に拡大
- 10/13 04:00 高潮警報解除
- 04:35 大雨特別警報解除
- 14:20 土砂災害警戒情報解除
- 14:57 大雨警報解除
- 10/15 09:26 洪水警報解除 → 台風第19号に係る全ての気象警報等が解除

<主な被害状況即報 (特に記載なければ10/23 13:00現在)>

- ・避難所開設市町村数 13市町村 (±0)
- ・避難所開設数 52か所 (±0)
- ・受入避難者数 1,606人 (△57)
- ・人的被害

- 死者: 29人 (±0) 内訳 →
- 行方不明者: 1人 (±0)
- 重傷者: 2人 (±0)
- 軽傷者: 42人 (±0)

市町村名	死者報告数	増減
郡山市	6	±0
いわき市	8	±0
白河市	2	±0
須賀川市	2	±0
二本松市	2	±0
南相馬市	1	±0
本宮市	7	±0
飯舘村	1	±0

- ・住家被害
- 全壊: 16棟 (±0)
- 半壊: 486棟 (+1)
- 一部損壊: 309棟 (+11)
- 床上浸水: 8,584棟 (+3,134)
- 床下浸水: 1,285棟 (+228)

・停電の状況

県内 21戸 (須賀川市(2)、南相馬市(1)、浪江町(18))

※ 延べ停電戸数 約43,400戸、停電が発生した市町村数 39市町村  
最大停電戸数は、10/13 2:18 約19,200戸

## <その他（10/23 13:30までの情報）>

- 矢祭町（内川地区28名）で町道に架かる橋が崩落、車両は通行できないが線路上は歩行可能。電気・電話の使用に支障なし。断水状態で井戸水による給水が可能。町と地域住民で今後の対応を協議し、町が県南地方の業者に仮橋の設置を発注済みであり、今月（10月）中の完成を予定。  
なお、仮設水道の敷設についても同様に対応（業者発注済。今月（10月）中の完成予定。）（10/21）。
- 国のプッシュ型支援  
15日以降、ペットボトルや生活用品等が到着しており、毛布やマスク、食料等をいわき市、南相馬市、伊達市等に自衛隊が積極的に搬送。3次支援についても一部発注済み（10/19）。  
また、これとは別に、国独自の支援として、県内の避難所に対する爪切り（500個）を発注済み（10/19）。
- 物資輸送のため、トラック協会がリエゾンに参加（10/19）。
- 10/20に支援物資を自衛隊郡山駐屯地保管から郡山市の民間倉庫に保管。現在、搬入される支援物資は、郡山市といわき市の民間倉庫で受入。  
民間倉庫からの受入先の避難所等への配送を開始（10/22）。
- 10/16付けで、東日本高速道路株式会社等6社の高速道路の災害派遣等従事車両（ボランティア含む）が無料化。各地方道路公社についても10/17付けで料金免除とされたところであり、関係機関へ通知済み。
- 日本財団による今回の台風19号の被災者への緊急支援について、市町村や関係機関に周知。支援内容は、被災した学校等に対する教材等（図書や楽器など）整備支援、被災自治体の学生・生徒が行うボランティア参加支援、被災者の方々への支援（亡くなられた方のご遺族に対する弔慰金）など。（10/22）
- 災害救助法の国への適用申請のためのチームを立ち上げ（10/18）。
- 避難所に避難している要配慮者の旅館、ホテル等への二次避難について10/25（金）から受入開始予定。
- 被災者の住宅被害について、市町村を支援するため、「罹災証明書交付支援チーム」を立ち上げ（新潟県リエゾン職員と連携。）（10/19）。
- 災害対策本部事務局の体制を強化（関係機能班（総括班・物資班）人員増、住宅応急修理チーム、借上げ住宅チームなどを立ち上げ）
- 10/24（木）14:00から、台風19号に伴う民間借上げ住宅及び住宅応急修理に関する市町村説明会（TV会議）を開催予定。
- 「被災者支援に関する情報」について、より分かりやすい情報提供のため、各課等のページのみの掲載から、トップページからも閲覧できるよう県ホームページの改修に着手。（10/22）

# 台風第19号による土木施設の被害状況及び対応状況

令和元年10月23日(水)

土木部

14時30分現在

## 1 道路の通行規制箇所の対応状況

### (1) 現状

#### 1) 県管理道路の通行止め

10/23 13時00分現在通行止め：53箇所(全体341箇所、うち解除済：288箇所)

(10/22 13時00分現在通行止め：53箇所(全体341箇所、うち解除済：288箇所))

(10/23 13時00分現在)

- ・道路・路面崩壊 22箇所(うち、作業実施中 12箇所)
- ・土砂崩落・流出 25箇所(うち、作業実施中 16箇所)
- ・橋梁 3箇所(うち、作業実施中 2箇所)
- ・その他 3箇所(うち、作業実施中 1箇所)

#### 2) 国管理道路の通行止め

- ①国道49号 平田村 道の駅ひらた～郡山市田村町谷田川：10/20 13:00 解除  
郡山市田村町山中～郡山市田村町大善寺字蛭田(蛭田交差点)

：【解除時期未定】

迂回路：磐越道(小野IC～郡山東IC間：無料解放)

### (2) 対応

#### 1) 県管理道路の通行止め(主要な道路)

①国道115号(相馬市山上～東玉野間)：早期復旧に向け、応急工事を実施中

②いわき石川線(いわき市遠野 外)：被災箇所多数のため、当分の間通行止め

③国道289号(いわき市田人)：大規模に被災しているため当分の間通行止め

国道289号(只見町黒谷)：大規模に被災しているため、当分の間通行止め

④国道349号(伊達市梁川町)：宮城県との県境部について、安全な通行の確保  
に向け、応急工事を実施中

⑤磐梯吾妻スカイライン(福島吾妻裏磐梯線)：10月21日13時通行止め解除

※2箇所片側交互通行

#### 2) 路面清掃車の配備

路面清掃車や水散布車については、市町村において稼働中。

### 【参考】

別紙1 台風19号による基幹道路の通行止め箇所(p8)

## 2 河川の被害状況及び対応状況

### (1) 現状

県管理河川の破堤情報

48箇所（23河川17市町村）

### (2) 対応

応急対策状況

○応急対策済：31箇所（19河川12市町村）

○応急対策中：17箇所（8河川7市町）

### 【参考】

別紙2-1 台風19号による河川堤防の破堤箇所（p9）

別紙2-2 破堤が確認された河川一覧（県管理河川）（p10）

## 3 土砂災害の発生状況及び対応状況

### (1) 現状

がけ崩れ 13箇所（6市1町）

- 1) 福島市佐原字松大坂地内
- 2) 福島市飯坂町湯野字東愛宕地内
- 3) 二本松市百目木字下名目津地内
- 4) 二本松市木幡字下境地内
- 5) 郡山市田村町細田字宿地内
- 6) 白河市菖蒲沢地内
- 7) 白河市土武塚地内
- 8) 相馬市山上字落合地内
- 9) 広野町折木字東下地内
- 10) いわき市小川町高萩字鹿野地内
- 11) いわき市平谷川瀬字田中内地内
- 12) いわき市三和町差塩字東作地内
- 13) いわき市好間町榊小屋地内

### (2) 対応

- ・土砂災害の未確認箇所については、国の支援を得ながら情報収集に努める。
- ・被災状況や斜面状況の確認済み箇所は、速やかに対策の実施について検討する

## 4 県北浄化センターの被災状況及び対応状況

### (1) 現状

- ・ 台風19号降雨による滝川破堤により県北浄化センターが水没し機能不全となった。
- ・ 関連2市2町（福島市、伊達市、国見町、桑折町）からの流入汚水の処理が不可能になった。
- ・ 県北浄化センターの水没は概ね解消した。
- ・ 緊急措置として塩素消毒による放流処理を開始した。
- ・ 既存の水処理施設を利用した汚水の応急処理を一部開始した。
- ・ 緊急措置放流後の水質調査結果を公表した。

### (2) 対応

#### 1) 緊急措置（消毒）

- ① 関連市町村への下水道利用自粛のお願い（10/13 済）
- ② 滝川破堤箇所の応急処置（10/18 済）
- ③ 国、県によるポンプ排水の実施（10/15 済）
- ④ 緊急措置を行うための水路等の確保（10/15 済）
- ⑤ 緊急措置に使用する消毒剤（塩素）等の確保（10/15 済）
- ⑥ 「緊急措置」（10/15 開始）

#### 2) 応急復旧（沈殿⇒（簡易処理）⇒消毒）

- ① 既存の水処理施設を利用した応急処理  
汚水の一部を最初沈殿池に流入し、応急処理（沈殿⇒消毒）を開始（10/18 19:50～）
- ② 汚水全量を最初沈殿池に流入させ、応急処理を実施（予定）
- ③ スクリーンポンプ棟、管廊等施設内の水没解消（対応中）
- ④ 被災施設の調査・確認、施設機能の暫定回復（対応中）

#### 3) 本復旧（最初沈殿池⇒反応タンク⇒最終沈殿池）

- ① 災害査定に向けた調査、準備
- ② 復旧工事の実施

## 5 県営住宅の被災状況及び対応状況

### (1) 現状

復旧未了6団地(被害発生団地18団地)

- 1) 床上浸水 5団地 118戸  
(復興公営:壁沢団地5戸[川俣町]、平赤井団地2戸[いわき市])  
(一般県営:叶田団地54戸、鯨岡団地56戸[いわき市]、  
沖の内団地1戸[相馬市])
- 2) 断水 3団地  
(復興公営:平赤井団地[いわき市])  
(一般県営:叶田団地、鯨岡団地[いわき市])
- 3) 浄化槽故障 2団地  
(復興公営:平赤井団地[いわき市])  
(一般県営:鯨岡団地[いわき市])
- 4) EV停止 2団地  
(復興公営:平赤井団地[いわき市])  
(一般県営:滝尻団地[いわき市])

### (2) 対応

- 1) 床上浸水 内部被害状況確認済(2団地4世帯で入居者の住み替え済)
- 2) 断水 ポンプ交換対応中 192戸  
いわき平浄水場の影響 51戸
- 3) 浄化槽故障 制御盤等交換対応中 205戸(仮設トイレ設置済)
- 4) EV停止 復旧対応中 3基



## 6 県営住宅及び復興公営住宅の一時的な提供

(1) 提供対象者 台風19号により住宅が被災（罹災証明が全壊、大規模半壊、半壊、床上浸水）し継続的な居住が困難となった方  
※収入基準要件、同居親族要件は問わない。

(2) 提供住宅 一般県営住宅 246戸（いわき方部は調査中）  
復興公営住宅 63戸（ 同上 ）

(3) 募集方法 【県北、県中、県南、会津若松、相双方部】

受付期間 令和元年10月23日（水）～25日（金）9時～19時

受付窓口

受付窓口	団地所在地
県北建設事務所 行政課	県北方部
県中建設事務所 行政課	県中方部
県南建設事務所 行政課	県南方部
会津若松建設事務所 行政課	会津若松方部
相双建設事務所 行政課	相双方部

【いわき方部】

受付期間 令和元年10月25日（金）～31日（木）

受付窓口

受付窓口	開設時間
市文化センター3階 小会議室	9時から17時
小川公民館	8時30分から17時
好間公民館	8時30分から17時

※対象団地・戸数は10月24日（木）に公表

- ・提供を希望する団地が所在する受付窓口に必要な書類を添えて申請
- ・罹災証明が未交付の場合は、被災状況の申告により申し込み可
- ・応募数が提供可能戸数を超えた場合は抽選により提供対象者を決定
- ・高齢者世帯や障がい者世帯等へは優先的な提供に配慮

(4) 提供期間 3ヶ月（被災した住宅の修繕、復旧状況により延長あり）

(5) 使用料 無償（電気、ガス、水道代、共益費、給湯器等のリース料は自己負担）

(6) その他 一時的な避難を行った者のうち公営住宅法等の入居資格者要件に該当する者で、さらに継続して入居を希望する者については、災害による特定入居として正式入居へ移行することも可とする。

## 7 応急仮設住宅の一時的な提供

- (1) 提供対象 台風19号により住宅が被災した方に、一時的な避難所として既存  
応急仮設住宅の空き家を提供
- (2) 対象者 住宅が被災し一時避難を余儀なくされている方

	所在地	団地名	提供可能戸数	提供先
1	郡山市	南一丁目	130	郡山市
2		富田町若宮前	260	郡山市(200) 須賀川市(60)
3		日和田町高倉	110	郡山市
4		喜久田町早稲原	60	郡山市
5	いわき市	泉	100	いわき市
6		好間工業団地第三	80	
7	伊達市	伏黒	60	伊達市
8	本宮市	恵向	100	本宮市
9	相馬市	大野台第六	160	相馬市
10	南相馬市	高見町第一	70	南相馬市
11		牛越	370	
合 計			1500	

使用開始日 令和元年10月19日(土)

- (3) 利用者の決定 応急仮設住宅の提供を受けた市において、利用者を決定する。
- (4) 提供期間 3ヶ月(被災した住宅の修繕・復旧の状況により最長令和2年3月末まで延長)
- (5) その他 提供する応急仮設住宅には、経年劣化や長期間空き家であったことによる汚損が見られるほか、住宅設備がありません。

## 8 公共土木施設の被害状況

### (1) 公共土木施設の被害状況（10月18日（金）17時まとめ）

- ・対象施設：道路、橋梁、河川、海岸、砂防、下水、港湾、漁港（ほか）
- ・県被害額等
  - 1, 196箇所、C=40, 178百万円
- ・市町村被害額等（55市町村）
  - 398箇所、C=9, 713百万円
- ・県、市町村合計
  - 1, 594箇所、C=49, 891百万円

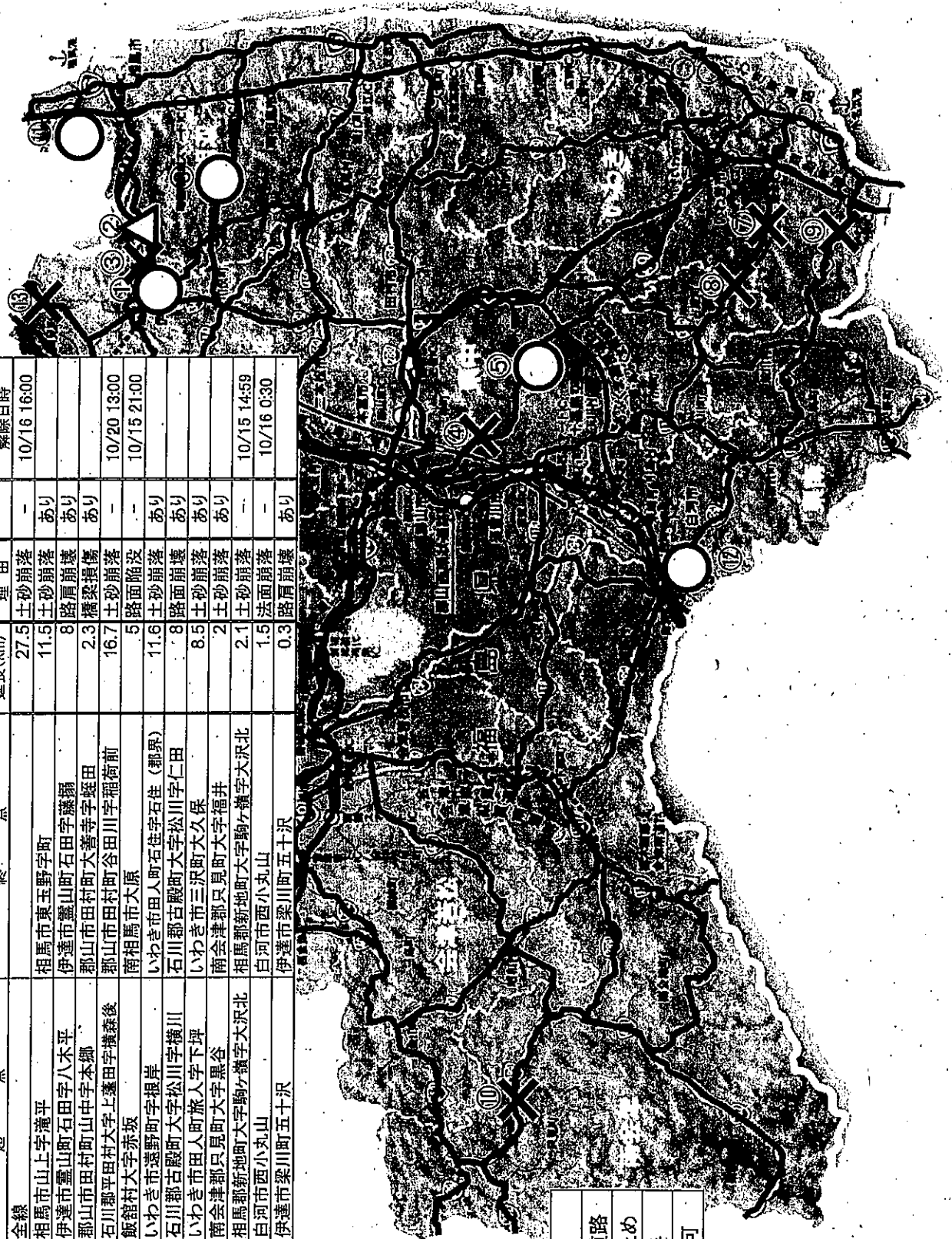
### (2) 災害査定官による災害緊急調査の実施

- ・大規模災害発生時に実施される、災害緊急調査を国土交通省防災課に要請
- ・14日に本省災害査定官が本県に派遣され、15日から18日の期間で現地調査を実施済
- ・15日（火）：6箇所現地調査（県5箇所、村1箇所）
- ・16日（水）：7箇所現地調査（県6箇所、町1箇所）、  
6箇所机上調査（県4箇所、町2箇所）
- ・17日（木）：7箇所現地調査（県1箇所、市村6箇所）  
3箇所机上調査（県3箇所）
- ・18日（金）：3箇所現地調査（県2箇所、市1箇所）  
6箇所机上調査（県6箇所）

# 台風19号による基幹道路の通行止め箇所【道路管理課】別紙1

令和元年10月23日 14:30現在

路線名	通行止区間	起	止	区	間	点	終	点	通行止区間延長(km)	規制理由	迂回路	備考 解除日時
① 相馬福島道路	全線								27.5	土砂崩落	-	10/16 16:00
② 国道115号	相馬市山上字滝平							相馬市東玉野字町	11.5	土砂崩落	あり	
③ 国道115号	伊達市霊山町石田字八木平							伊達市霊山町石田字藤薊	8	土砂崩落	あり	
④ 国道49号	郡山市田村町山中字本郷							郡山市田村町大善寺字蛭田	2.3	踏面崩壊	あり	
⑤ 国道49号	石川郡平田村大字上蓮田字機森後							郡山市田村町谷田川字稻荷前	16.7	橋梁損傷	あり	10/20 13:00
⑥ 原町川俣線	飯館村大字赤坂							南相馬市大原	5	踏面崩落	-	10/15 21:00
⑦ いわき石川線	いわき市遠野町字根岸							いわき市田人町石住字石生(郡界)	11.6	土砂崩落	あり	
⑧ いわき石川線	石川郡古殿町大字松川字横川							石川郡古殿町大字松川字仁田	8	踏面崩壊	あり	
⑨ 国道289号	いわき市田人町旅人字下坪							いわき市三沢町大久保	8.5	土砂崩落	あり	
⑩ 国道289号	南会津郡只見町大字黒谷							南会津郡只見町大字福井	2	土砂崩落	あり	
⑪ 国道113号	相馬郡新地町大字駒ヶ嶺字大沢北							相馬郡新地町大字駒ヶ嶺字大沢北	2.1	土砂崩落	-	10/15 14:59
⑫ 国道294号	白河市西小丸山							白河市西小丸山	1.5	土砂崩落	-	10/16 0:30
⑬ 国道349号	伊達市梁川町五十沢							伊達市梁川町五十沢	0.3	踏面崩壊	あり	



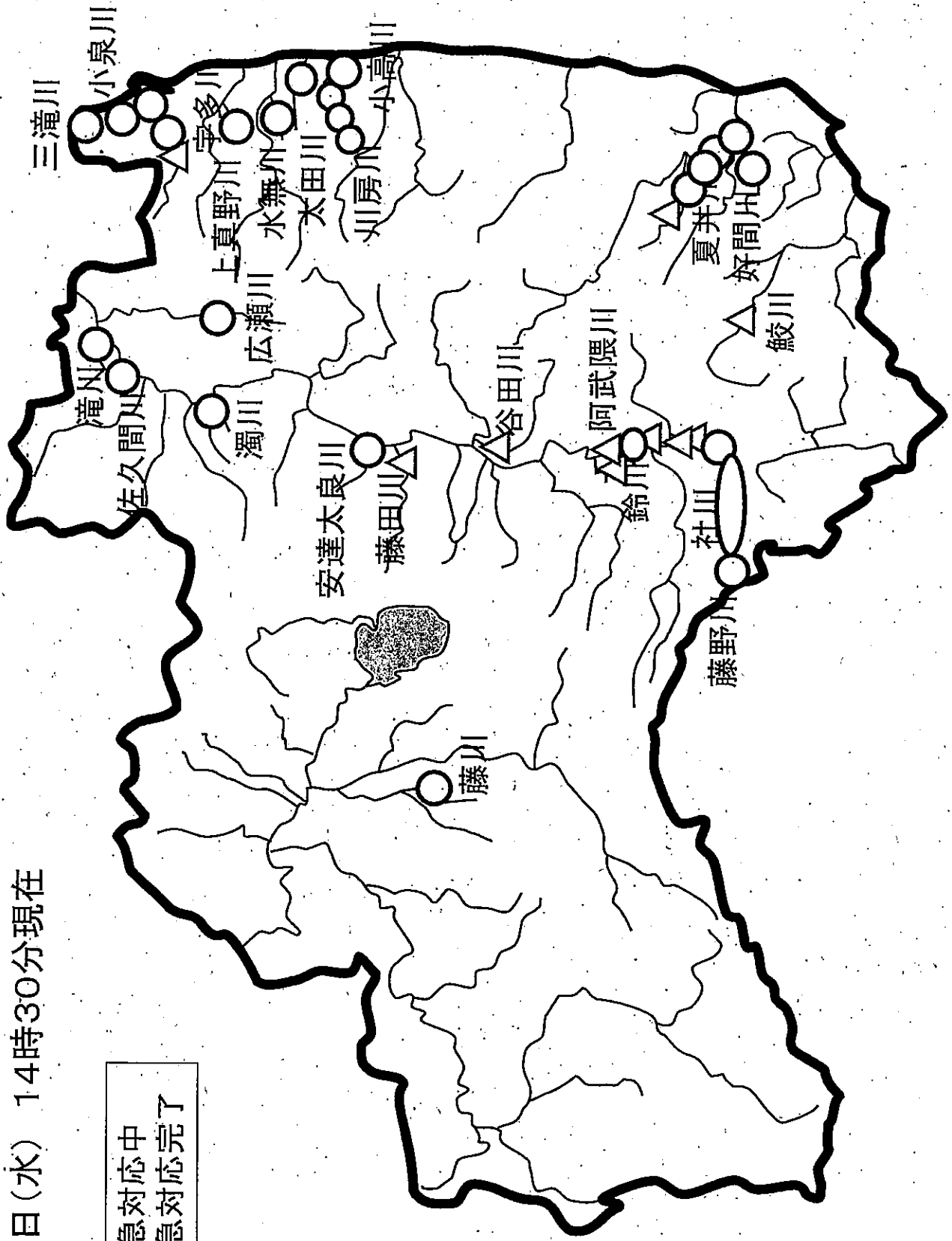
凡例	
—	基幹道路
X	通行止め
△	着手
○	通行可

# 台風19号による河川堤防の破堤箇所【河川整備課】

別紙2-1

10月23日(水) 14時30分現在

△: 応急対応中  
○: 応急対応完了



■破堤が確認された河川一覧（県管理河川）

別紙2-2

10/23 14:30まとめ

NO.	河川名	市町村	地区名 (ルビ)	左右岸	延長(m)	応急対応状況	完了目標
1	荒川	福島市	荒川(637)	左岸	15	応急対応(大型土のう)済	10月18日
2	広川	伊達市	広川(637)	左岸	80	応急対応(大型土のう)済	10月18日
3	荒川	伊達市	荒川(637)	右岸	62	応急対応(大型土のう)済	10月18日
4	佐久間川	折町	佐久間川(637)	右岸	45	応急対応(大型土のう)済	10月18日
5	安一太良川	本宮市	安一太良川(637)	左岸	15	応急対応(大型土のう)済	10月16日
6	谷田川	郡山市	下行谷(637)	右岸	40	大型土のう完了+1.0m盛土完了	10月25日
7			上行谷(637)	左岸	30	大型土のう完了+2.5m盛土完了	10月24日
8	藤田川		日和田(637)	左岸	50	大型土のう完了+2.0m盛土完了	10月25日
9	鈴川	鏡石町	成田(637)	右岸	34	2.0m盛土、大型土のう完了、背面盛土施工中	10月25日
10			成田(637)	右岸	69	1.5m盛土 土のう製作	10月28日
11	阿武隈川		成田(637)	左岸	97	2.0m盛土完了+大型土のう5段中3段目施工中	10月26日
12			藤田町(637)	左岸	100	3.0m盛土完了+大型土のう5段中3段目施工中	10月26日
13		玉川村	玉川(637)	右岸	50	応急対応(大型土のう)済	10月21日
14		矢吹町	腰ヶ岡(637)	左岸	150	大型土のう3段中2段目施工中	10月30日
15			中津(637)	左岸	100	大型土のう3段中2段目施工中	10月30日
16			中野目実(637)	左岸	200	(24日 大型土のう1段完了予定)	10月30日
17	津川	白河市	津川(637)	左岸	45	応急対応(大型土のう)済	10月18日
18			津川(637)	左岸	65	応急対応(大型土のう)済	10月18日
19			津川(637)	左岸	10	応急対応(大型土のう)済	10月18日
20			津川(637)	右岸	90	応急対応(大型土のう)済	10月18日
21			津川(637)	左岸	120	応急対応(大型土のう)済	10月18日
22			津川(637)	左岸	260	応急対応(大型土のう)済	10月18日
23		初倉町	津川(637)	左岸	125	応急対応(大型土のう)済	10月18日
24			津川(637)	右岸	150	応急対応(大型土のう)済	10月18日
25			津川(637)	左岸	35	応急対応(大型土のう)済	10月17日
26		石川町	沢井(637)	左岸	150	(24日 大型土のう1段完了予定)	10月30日
27		浅川町	福製作(637)	右岸	50	(23日 大型土のう1段完了予定)	10月30日
28			福製作(637)	右岸	170	(24日 大型土のう1段完了予定)	10月30日
29			福製作(637)	左岸	330	(24日 大型土のう1段完了予定)	10月30日
30	藤川	会津美里町	藤川(637)	右岸	100	応急対応(大型土のう)済	10月19日
31	三光川	新地町	三光川(637)	左岸	20	応急対応(大型土のう)済	10月18日
32	宇多川	相馬市	西山(637)	左岸	200	大型土のう3段中3段目施工中	10月25日
33			西山(637)	右岸	100	応急対応(大型土のう)済	10月18日
34			西山(637)	左岸	78	応急対策(大型土のう、仮設土)済	10月18日
35	小泉川		小泉川(637)	右岸	20	応急対応(大型土のう)済	10月21日
36	太田川	南相馬市	太田川(637)	左岸	160	応急対応(大型土のう)済	10月18日
37	川島川		川島川(637)	左岸	30	応急対応(大型土のう)済	10月18日
38	小高川		小高川(637)	左岸	120	応急対応(大型土のう)済	10月22日
39			小高川(637)	右岸	30	応急対応(大型土のう)済	10月21日
40	水無川		水無川(637)	右岸	50	応急対応(大型土のう)済	10月20日
41	佐貫野川		佐貫野川(637)	左岸	40	応急対応(大型土のう)済	10月21日
42	豊井川	いわき市	豊井川(637)	左岸	25	応急対応(大型土のう)済	10月17日
43			豊井川(637)	左岸	25	応急対応(大型土のう)済	10月15日
44			小川町(637)	左岸	70	大型土のう5段中3段完了、背面盛土施工中	10月29日
45			小川町(637)	左岸	30	応急対応(大型土のう)済	10月21日
46			小川町(637)	左岸	30	応急対応(大型土のう)済	10月21日
47	好間川		好間川(637)	左岸	25	応急対応(大型土のう)済	10月22日
48	鮫川		鮫川(637)	右岸	300	大型土のう3段中3段目施工中	10月27日

23河川 17市町村 48箇所

○今後の進め方：次期降雨予測等を注視し、応急対策を進める。

令和元年10月23日  
農 林 水 産 部

令和元年10月12日～13日発生台風19号による農林水産業被害  
(令和元年10月23日 13:30現在)

I 被害の状況 農林水産被害額計 16,292,094千円(内訳は以下のとおり)

1 農業等災害(別紙1)

計	51市町村	<u>1,217,645千円</u>
(内訳)		
農作物	<u>1,555ha</u>	<u>1,134,821千円</u>
樹木	22ha	11,606千円
農業等施設	<u>206件</u>	<u>64,276千円</u>
家畜等	857頭・羽	6,942千円

2 水産災害(別紙2)

・7市町 14力所

3 農地等災害(別紙3)

・53市町村 3,067力所 10,211,000千円

4 林業等災害、治山災害

計 4,863,449千円

(1) 林地被害(別紙4)

・18市町村 38力所 1,301,600千円

(2) 林道施設(別紙5)

・38市町村 399路線 1,402,089千円

(3) 林産施設等(別紙6)

・15市町村 27力所 2,158,645千円

(4) 森林被害(別紙7)

・4市町 7力所 1,115千円

II 現在の取組状況

(1) 技術情報の発行

- 令和元年10月9日 「台風19号に対する農作物等の技術対策」
- 令和元年10月16日 「台風19号による水害に関する農作物等の技術対策」

(2) 相談窓口の設置

各農林事務所、水産事務所に農林水産物の技術対策、資金、各種支援制度等の生産者等からの相談に対応

(3) 農地等災害への応急対応 (別紙8)

- ・ 査定前着工制度の活用状況

4市町村 6地区 実施額260,300千円

(4) 防災重点ため池の緊急点検

防災重点ため池 (点検対象1,340カ所) の緊急点検について市町村の支援を行い、点検を終了。

(5) 農地の湛水排除

相馬市和田地区の農地湛水被害において、東北農政局から災害応急用ポンプを借り受け排水作業完了 (10/20)。

(6) 林道施設及び治山災害等の応急対応

生活道として活用されている林道2路線「坂下新宿線(相馬市)」、「柳沢線(伊達市)」は管理市町村において応急工事等を進めている。

(7) 県からの要請に基づき、東北農政局から国職員が農林事務所に派遣され、国と県で協力して被災市町村を技術支援 (10/23~)

**III 県有施設の被害等**

- ・ 調査船「拓水」 冷却水取水管の目詰まり
- ・ 水産資源研究所 屋外消火栓損傷 (種苗生産に影響はない)  
新地火発からの温水供給停止 (放流用魚は放流済みのため影響なし)  
親魚や研究用魚であるホシガレイ、アワビの親貝、稚貝を  
10/17, 18 に水産海洋研究センターへ避難
- ・ 県取締船「あづま」の浮棧橋 チェーン1本破損 (ワイヤーで対応)
- ・ 林業研究センター (郡山市) 場内道路の1箇所で路体流出 (復旧方法を調整中・  
応急処理済)。また、敷地内スギ立木1本が倒伏 (直営  
で処理完了)。

**IV その他**

- ・ 林業研究センターで10月19日 (土) に開催を予定していた第44回福島県林業祭は中止。
- ・ 「フォレストパークあだたら」で被災者等を対象に、温泉の無料提供を開始。  
(当面10/31日まで)



## 台風19号による農業等被害状況とりまとめ

令和元年10月23日12:00時点  
農業支援総室農業振興課

	市町村数	被害面積・件数	被害額(千円)
①農作物	48	1555ha	1,134,821
②樹体	10	22ha	11,606
③農業等施設	29	206件	64,276
④家畜等	4	857頭・羽	6,942
合計	51		1,217,645

## 【内訳】

## ① 農作物

地域	市町村名	作物名	冠水等面積 (ha)	被害額 (千円)	備考 (被害等の状況)
県北	福島市	きゅうり、りんご、トマト等	19.50	166,569	冠水、土砂流入
	川俣町	水稲、ストック、レシとう等	2.13	2,470	冠水
	伊達市	かき、水稲、きゅうり等	128.91	175,991	冠水、風害
	桑折町	水稲	19.00	2,921	冠水
	国見町	水稲、りんご、ねぎ等	37.00	43,546	冠水、風害
	二本松市	水稲、りんどう	12.65	1,196	土砂流入
	本宮市	水稲、キャベツ、トマト等	1.82	1,543	冠水、土砂流入
	大玉村	りんご、水稲等	2.91	2,236	土砂流入、風害
	小計		223.92	396,472	
県中	郡山市	ねぎ、ブロッコリー、水稲等	85.27	91,165	冠水、土砂流入
	田村市	水稲、ねぎ、ミニトマト等	14.25	6,587	冠水、土砂流入
	三春町	水稲、きゅうり	0.51	656	冠水、土砂流入
	小野町	水稲	1.69	334	冠水、土砂流入
	須賀川市	水稲、りんご、きゅうり等	173.97	209,694	冠水、土砂流入
	鏡石町	水稲、いちご、きゅうり等	104.90	147,228	冠水、土砂流入
	天栄村	水稲、はくさい、りんご等	8.39	調査中	冠水、土砂流入
	石川町	水稲、にら、トマト等	4.83	調査中	冠水、土砂流入
	玉川村	水稲、トマト、きゅうり等	139.90	調査中	冠水、土砂流入
	古殿町	水稲、ミニトマト	1.00	2,033	冠水、土砂流入
小計		534.71	457,697		
県南	白河市	トマト、きゅうり等	調査中		
	西郷村	水稲	調査中		
	泉崎村	水稲、トマト	調査中		
	中島村	シクラメン、サンチュ、きゅうり等	0.61	16,978	浸水
	矢吹町	なす、きゅうり、ブロッコリー等	調査中		
	棚倉町	水稲、いちご	調査中		
	矢祭町	水稲、いちご	調査中		
	塙町	水稲、いちご	0.20	4,225	
	鮫川村	調査中			
小計		0.81	21,203		
会津	会津若松市	りんご、アスパラ、西洋なし等	69.53	調査中	
	磐梯町	そば	調査中		
	猪苗代町	そば、トルコギキョウ等	108.00	3,643	
	喜多方市	水稲、はくさい、りんご等	3.03	1,620	
	西会津町	水稲、そば	0.93	867	
	金山町	水稲、いも類、にんにく等	1.95	2,285	
	昭和村	宿根かすみそう	0.04	135	
	会津坂下町	水稲(飼料用)、りんご等	1.00	960	
	会津美里町	りんご	78.30	3,139	
	小計		262.78	12,649	
南会津	南会津町	水稲、トマト	0.28	555	
	只見町	水稲、野菜類	3.25	2,020	
	下郷町	そば	0.05	6	土砂流入
	小計		3.58	2,581	

相双	相馬市	水稻、大豆、たかな	209.16	99,132
	南相馬市	水稻、大豆、きゅうり等	60.02	10,222
	新地町	水稻	12.20	12,337
	飯館村	そば、にんにく、かすみそう等	5.30	3,168
	広野町	水稻	1.34	648
	川内村	水稻、そば、りんどう等	63.00	17,692
	浪江町	花き、野菜類、ぶどう	1.62	15,254
	葛尾村	水稻	0.46	32
	小計		353.10	158,486
いわき	いわき市	トマト、水稻、いちご等	175.67	85,733
	小計		175.67	85,733
農作物被害合計			1554.57	1,134,821

② 樹体

地域	市町村	被害面積	被害額	主な品目
県北	福島市	20.00	9,572	りんご、もも
	伊達市	調査中	調査中	もも
	桑折町	調査中	調査中	もも
	国見町	調査中	調査中	もも
	小計	20.00	9,572	
県中	郡山市	0.01	5	りんご
	三春町	0.05	360	りんご
	小計	0.06	365	
会津	喜多方市	0.02	4	りんご
	会津坂下町	0.10	905	りんご
	小計	0.12	909	
南会津	南会津町	0.86	233	りんご、りんどう
	下郷町	0.06	294	りんどう、アスパラガス
	小計	0.92	527	
いわき	いわき市	0.50	233	日本なし
	小計	0.50	233	
樹体被害合計		21.60	11,606	

③ 農業等施設

地域	市町村名	件数	被害額	施設名
県北	福島市	調査中	調査中	ハウス付帯設備
	伊達市	5	調査中	パイプハウス
	川俣町	1	1,085	ライスセンター
	小計	6	1,085	
県中	郡山市	2	11,000	牛舎、乾燥調製施設
	田村市	15	2,312	育苗センターほか
	須賀川市	1	909	パイプハウス
	鏡石町	1	1,200	パイプハウス、堆肥舎
	石川町	調査中	調査中	パイプハウス
	玉川村	調査中	調査中	パイプハウス
小計	19	15,421		
県南	白河市	12	調査中	ハウス(鉄骨ハウス含む)
	泉崎村	4	調査中	ハウス(鉄骨ハウス含む)
	矢吹町	1	調査中	ハウス(鉄骨ハウス含む)
	中島村	調査中	調査中	ハウス(鉄骨ハウス含む)
	塙町	調査中	調査中	ハウス(鉄骨ハウス含む)
	棚倉町	調査中	調査中	ハウス(鉄骨ハウス含む)
小計	17			
会津	磐梯町	35	2,326	パイプハウス、牛舎
	猪苗代町	57	調査中	パイプハウス、畜舎
	喜多方市	10	962	パイプハウス
	北塩原村	1	11	パイプハウス
	会津美里町	2	107	パイプハウス
	小計	105	3,406	
南会津	南会津町	5	155	パイプハウス
	小計	5	155	
相双	相馬市	6	1,464	パイプハウス
	南相馬市	6	832	パイプハウス
	飯館村	2	325	ハウス(鉄骨ハウス含む)
	檜葉町	1	1,500	パイプハウス
	川内村	14	12,000	ライスセンター、パイプハウス
	浪江町	13	26,000	パイプハウス
	葛尾村	1	2,088	農機具倉庫
小計	43	44,209		
いわき	いわき市	11	調査中	パイプハウス、梨選果場等
	小計	11		
施設被害合計		206	64,276	

④ 家畜等

地域	市町村名	頭羽数	被害額	畜種名
県北	川俣町	816	64	ブロイラー
	小計	816	64	
県中	郡山市	19	6,878	乳用牛
	石川町	6	調査中	肉用牛
	小計	25	6,878	
県南	矢吹町	16	調査中	肉用牛
	小計	16		
家畜等被害合計		857	6,942	

⑤ その他

(畜産関係施設被害)

福島県酪農業協同組合酪農総合センター(本宮市)トラックスケール及び飼料エレベーターモーター等冠水

(別紙2)

## 台風19号による水産関係被害状況

令和元年10月23日 11:00 現在  
生産流通総室 水産課

分類	漁協名等	地区	被害状況
海面漁協	相馬双葉漁協	相馬市原釜	漁船一隻船体に損傷
		相馬市松川浦	松川浦のノリ網、支柱が一部流失
		相馬市原釜	相馬原釜地方卸売市場が水道復旧まで休場 市場休場により試験操業休止 10月24日再開予定
		南相馬市 鹿島	鹿島地区荷さばき施設 床上浸水 (真野川漁港)
	いわき市漁協	いわき市 小浜	船外機船(小型船)一隻転覆
加工	小名浜水産加工 工業協同組合	いわき市	トラック1台水没
さけ増殖	宇多川(うだがわ) 鮭増殖組合	相馬市	ふ化場の水路が一部土砂で埋まる。除去済 鮭やな設置10/21~23、採捕開始10/25 予定
	真野川 鮭増殖組合	南相馬市	河川敷の鮭やな資材流失 作業小屋2棟損傷
	新田川 鮭繁殖漁協	南相馬市	鮭やなの大部分流失、 ふ化場の水槽、配管が被災 地形、流れが変わり、やな場まで進入できない
	富岡川漁協	富岡町	鮭やな資材流失
	木戸川漁協	檜葉町	鮭やな湾曲、網流失、魚取り部分ふた流失
内水面	室原川高瀬川 泉田川	浪江町	同居する事務所が床上浸水
	夏井川	いわき市	事務所建物床上浸水(事務室は2階で無事)
	養殖	酒蓋池(さかぶた)	郡山市
三本木池		郡山市	自動給餌器1個水没
イベント	久之浜漁港 まつり	いわき市 久之浜	(10/20 開催予定) 中止
	木戸川 鮭まつり	檜葉町	(10/20 開催予定) 中止

## 農地等災害被害報告状況

台風19号災害

(令和元年10月11～13日発生)

【第10報】

令和01年10月23日(水)

12:30 現在

(※下線部は前回報告からの変更箇所)

農村整備総室 農村基盤整備課

管内名	被害状況		
県北	福島市	65 力所	138,000 千円 (ため池1力所1,000千円、水路60力所30,000千円、 道路2力所53,000千円、橋梁1力所50,000千円、 農業集落排水施設1力所4,000千円)
	二本松市	455 力所	440,000 千円 (田60力所50,000千円、畑20力所10,000千円、 ため池5力所3,000千円、水路356力所366,000千円、 道路4力所1,000千円、揚水機10力所10,000千円)
	伊達市	108 力所	90,000 千円 (田25力所18,000千円、畑14力所10,000千円、 ため池8力所4,000千円、頭首工2力所1,000千円、 水路25力所38,000千円、道路31力所13,000千円、 農業集落排水施設1力所2,000千円)
	川俣町	29 力所	158,000 千円 (ため池1力所30,000千円、頭首工1力所20,000千円、 水路20力所100,000千円、道路7力所8,000千円)
	桑折町	3 力所	22,000 千円 (田1力所1,000千円、畑1力所1,000千円、 水路1力所20,000千円)
	国見町	8 力所	8,000 千円 (畑5力所2,000千円、水路2力所1,000千円、 揚水機1力所5,000千円)
	大玉村	10 力所	16,000 千円 (田4力所2,000千円、頭首工2力所3,000千円、 水路4力所11,000千円)
	本宮市	20 力所	323,000 千円 (田12力所15,000千円、水路5力所7,000千円、 道路2力所1,000千円、揚水機1力所300,000千円)
	管内計	698 力所	1,195,000 千円

管内名	被害状況		
県中	郡山市	113 力所	1,103,000 千円 (田44力所51,000千円、畑8力所11,000千円、 ため池2力所25,000千円、頭首工1力所50,000千円、 水路22力所35,000千円、道路27力所61,000千円、 農業集落排水施設6力所800,000千円、揚水機3力所70,000千円)
	須賀川市	145 力所	880,000 千円 (田25力所68,000千円、畑1力所1,000千円、 ため池11力所93,000千円、頭首工1力所500,000千円、 水路84力所151,000千円、道路22力所37,000千円、 揚水機1力所30,000千円)
	田村市	429 力所	400,000 千円 (田41力所31,000千円、ため池2力所10,000千円、 頭首工5力所5,000千円、水路163力所160,000千円、 道路213力所192,000千円、畑5力所2,000千円)
	鏡石町	21 力所	167,000 千円 (田8力所31,000千円、畑2力所4,000千円、 水路5力所12,000千円、道路5力所20,000千円、 農業集落排水施設1力所100,000千円)
	天栄村	44 力所	93,000 千円 (田22力所30,000千円、畑1力所3,000千円、 頭首工1力所10,000千円、水路18力所45,000千円、 道路1力所2,000千円、農業集落排水施設1力所3,000千円)
	石川町	19 力所	328,000 千円 (田5力所5,000千円、畑4力所4,000千円 水路3力所302,000千円、道路6力所16,000千円、 揚水機1力所1,000千円)
	玉川村	13 力所	321,000 千円 (田5力所1,000千円、ため池1力所20,000千円、 排水機場4力所100,000千円、農業集落排水施設3力所200,000千円)
	平田村	68 力所	60,000 千円 (田36力所36,000千円、畑13力所16,000千円、 水路18力所5,000千円、農地保全施設1力所3,000千円)
	浅川町	47 力所	87,000 千円 (田11力所22,000千円、畑6力所12,000千円、 ため池1力所1,000千円、水路6力所6,000千円、 道路23力所46,000千円)
	古殿町	15 力所	51,000 千円 (田2力所1,000千円、畑2力所10,000千円、 ため池1力所3,000千円、頭首工1力所3,000千円、 水路4力所13,000千円、道路5力所21,000千円)
	三春町	52 力所	106,000 千円 (田5力所1,000千円、水路17力所5,000千円、 道路24力所15,000千円、農業集落排水施設1力所50,000千円) ため池2力所1,000千円、頭首工3力所34,000千円)
	小野町	12 力所	4,000 千円 (田7力所1,000千円、水路5力所3,000千円)
	管内計	978 力所	3,600,000 千円

管内名	被害状況		
県南	白河市	1 力所	34,000 千円 (農業集落排水施設1力所34,000千円)
	西郷村	133 力所	310,000 千円 (田100力所8,000千円、ため池1力所2,000千円、 頭首工2力所210,000千円、水路30力所90,000千円)
	泉崎村	2 力所	18,000 千円 (ため池2力所18,000千円)
	中島村	48 力所	26,000 千円 (田6力所3,000千円、畑9力所4,000千円、 頭首工2力所6,000千円、水路17力所6,000千円、 道路12力所3,000千円、農業集落排水施設2力所4,000千円)
	矢吹町	44 力所	160,000 千円 (田24力所39,000千円、畑8力所27,000千円、 ため池4力所55,000千円、水路7力所29,000千円、 農業集落排水施設1力所10,000千円)
	棚倉町	270 力所	190,000 千円 (田120力所60,000千円、畑50力所30,000千円、 水路50力所50,000千円、道路50力所50,000千円)
	矢祭町	41 力所	59,000 千円 (田15力所15,000千円、畑9力所15,000千円、 水路12力所16,000千円、道路4力所10,000千円、 農業集落排水施設1力所3,000千円)
	塙町	26 力所	155,000 千円 (田18力所9,000千円、頭首工2力所140,000千円、 道路5力所1,000千円、農業集落排水施設1力所5,000千円)
	鮫川村	30 力所	50,000 千円 (田23力所30,000千円、畑5力所18,000千円、 水路2力所2,000千円)
管内計	595 力所	1,002,000 千円	<小計9市町村>
会津	会津若松市	11 力所	37,000 千円 (田4力所3,000千円、頭首工2力所4,000千円、 水路5力所30,000千円)
	喜多方市	7 力所	71,000 千円 (水路1力所2,000千円、揚水機場5力所59,000千円) 農地保全施設1力所10,000千円
	磐梯町	2 力所	21,000 千円 (田1力所1,000千円、水路1力所20,000千円)
	猪苗代町	12 力所	6,000 千円 (田10力所2,000千円、頭首工1力所2,000千円、 水路1力所2,000千円)
	西会津町	14 力所	50,000 千円 (田6力所10,000千円、水路4力所20,000千円、 道路3力所15,000千円、揚水機場1力所5,000千円)
	会津坂下町	9 力所	40,000 千円 (田2力所5,000千円、水路1力所2,000千円、 道路2力所3,000千円、揚水機場3力所20,000千円、 農地保全施設1力所10,000千円)
	柳津町	10 力所	65,000 千円 (田8力所60,000千円、水路2力所5,000千円)
	会津美里町	13 力所	27,000 千円 (田6力所14,000千円、畑2力所2,000千円、 水路3力所3,000千円、道路2力所8,000千円)
	金山町	4 力所	7,000 千円 (田2力所3,000千円、道路2力所4,000千円)
管内計	82 力所	324,000 千円	<小計9市町>
南会津	南会津町	211 力所	545,000 千円 (田29力所24,000千円、畑5力所3,000千円、 頭首工16力所325,000千円、水路142力所185,000千円、 道路19力所8,000千円)
	下郷町	44 力所	229,000 千円 (田18力所121,000千円、頭首工10力所7,000千円、 水路8力所58,000千円、道路8力所43,000千円)
	只見町	28 力所	18,000 千円 (田16力所7,000千円、畑10力所3,000千円、 水路1力所3,000千円、農業集落排水施設1力所5,000千円)
	管内計	283 力所	792,000 千円

管内名	被害状況		
相双	南相馬市	154 力所	345,000 千円 (田43力所134,000千円、畑6力所8,000千円、 ため池8力所50,000千円、頭首工5力所10,000千円、 水路38力所74,000千円、道路47力所45,000千円、 橋梁1力所5,000千円、排水機場3力所12,000千円 農業集落排水施設3力所7,000千円)
	相馬市	10 力所	370,000 千円 (田2力所32,000千円、ため池4力所70,000千円、 水路2力所11,000千円、排水機場2力所257,000千円)
	広野町	12 力所	32,000 千円 (田11力所31,000千円、畑1力所1,000千円)
	楢葉町	8 力所	75,000 千円 (田3力所26,000千円、水路5力所49,000千円)
	富岡町	8 力所	28,000 千円 (頭首工1力所2,000千円、水路7力所26,000千円)
	川内村	47 力所	158,000 千円 (田27力所30,000千円、畑7力所3,000千円、 水路7力所10,000千円、道路2力所5,000千円、 橋梁3力所10,000千円、農業集落排水施設1力所100,000千円)
	双葉町	2 力所	6,000 千円 (頭首工1力所5,000千円、道路1力所1,000千円)
	浪江町	7 力所	176,000 千円 (田1力所1,000千円、畑1力所39,000千円、 水路3力所33,000千円、道路1力所3,000千円、 農業集落排水施設1力所100,000千円)
	葛尾村	22 力所	120,000 千円 (田21力所118,000千円、水路1力所2,000千円)
	新地町	8 力所	33,000 千円 (田3力所6,000千円、畑1力所1,000千円、 ため池1力所1,000、頭首工1力所15,000千円、 水路1力所5,000千円、揚水機場1力所5,000千円)
	飯館村	62 力所	139,000 千円 (田27力所39,000千円、畑9力所17,000千円、 ため池1力所5,000千円、水路12力所19,000千円、 道路12力所19,000千円、営農飲雑用水施設1力所40,000千円)
管内計	340 力所	1,482,000 千円	<小計11市町村>
いわき	いわき市	91 力所	1,816,000 千円 (田13力所20,000千円、畑5力所2,000千円、 ため池5力所3,000千円、頭首工7力所509,000千円、 水路36力所33,000千円、道路16力所9,000千円、 揚水機5力所920,000千円、農業集落排水施設4力所320,000千円)
	管内計	91 力所	1,816,000 千円

<※全てのため池被災において、人的・家屋被害なし>

	被害合計	(箇所数)	(被害額)
<計53市町村>		3,067 力所	10,211,000 千円
※農地：田・畑など	(うち農地	1,082 力所	1,474,000 千円)
※農業用施設：ため池・道水路など	(うち農業用施設	1,954 力所	6,950,000 千円)
※農業集落排水施設：農村下水道	(うち農業集落排水施設	30 力所	1,747,000 千円)
※営農飲雑用水施設：農村上水道	(うち営農飲雑用水施設	1 力所	40,000 千円)



# 林地被害発生状況

別紙 4

令和01年10月23日(水)11:00現在

(※下線部は前回報告からの変更箇所)

農林水産部 森林林業総室 森林保全課

管内	市町村名	箇所数	金額	被災状況等
県北	福島市	2ヶ所	80,000千円	山腹崩壊、市道・河川に土砂流出
	二本松市	2ヶ所	47,000千円	山腹崩壊、仏閣・市道へ土砂流出
	川俣町 (継続調査中)	1ヶ所	5,000千円	山腹崩壊、畑へ土砂流出
	管内計	5ヶ所	132,000千円	
県中	小野町	7ヶ所	230,000千円	人家裏の山腹崩壊、人家・物置損壊
	古殿町	1ヶ所	30,000千円	人家・墓地裏の山腹崩壊、墓石損壊
	平田村	1ヶ所	15,000千円	山腹崩壊、河川に土砂流出
	天栄村	2ヶ所	48,000千円	山腹崩壊、人家・用水路に土砂流出
	石川町	1ヶ所	25,000千円	人家裏の山腹崩壊、土砂流出
	田村市	1ヶ所	15,000千円	山腹崩壊、用水路に土砂流出
	(継続調査中) 管内計	13ヶ所	363,000千円	
県南	白河市 (継続調査中)	2ヶ所	40,000千円	山腹崩壊、国道等へ土砂流出
	管内計	2ヶ所	40,000千円	
会津	柳津町	1ヶ所	1,000千円	護岸工損壊
	猪苗代町 (継続調査中)	1ヶ所	15,000千円	溪流から県道及び人家敷地に土砂流出
	管内計	2ヶ所	16,000千円	
南会津	南会津町	4ヶ所	100,500千円	溪流から国道、町道及び農地に土砂が流出
	下郷町 (継続調査中)	2ヶ所	55,000千円	溪流から県道に土砂が流出
	管内計	6ヶ所	155,500千円	
相双	相馬市	3ヶ所	102,000千円	国道115号線で空き家が土砂と共に流出ほか
	南相馬市	2ヶ所	362,900千円	山腹崩壊、土砂流出、負傷者・家屋損壊
	楢葉町 (継続調査中)	1ヶ所	200千円	人家裏の山腹崩壊、土砂流出
	管内計	6ヶ所	465,100千円	
いわき	いわき市 (継続調査中)	4ヶ所	130,000千円	山腹崩壊、国道・農地等へ土砂流出。 市体育館・店舗損壊。
	管内計	4ヶ所	130,000千円	
被害合計		18市町村	38ヶ所	1,301,600千円

# 林道施設被害状況

別紙 5

令和元年10月23日(水)11:00現在

(※下線部は前回報告からの変更箇所)

農林水産部 森林林業総室 森林整備課

管内	市町村名	箇所数	金額	被災状況等
県北	福島市	22 路線	67,100 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等  * 1伊達市柳沢線(集落生活道): 路体流出通行不可、応急復旧中
	伊達市*1	16 路線	調査中 千円	
	二本松市	18 路線	調査中 千円	
	国見町	2 路線	調査中 千円	
	川俣町	1 路線	40,000 千円	
県中	郡山市	8 路線	5,500 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等
	田村市	6 路線	2,300 千円	
	天栄村	3 路線	12,200 千円	
	須賀川市	4 路線	31,000 千円	
	古殿町	36 路線	258,060 千円	
	石川町	4 路線	1,030 千円	
県南	白河市	19 路線	84,400 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等
	西郷村	4 路線	1,500 千円	
	泉崎村	2 路線	1,800 千円	
	棚倉町	17 路線	52,400 千円	
	矢祭町	8 路線	46,400 千円	
	塙町	24 路線	45,300 千円	
	鮫川村	5 路線	3,900 千円	
会津	喜多方市	1 路線	1,400 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等
	柳津町	4 路線	58,000 千円	
	三島町	4 路線	4,100 千円	
	会津美里町	15 路線	68,000 千円	
	会津若松市	12 路線	10,350 千円	
南会津	南会津町	40 路線	111,749 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等
	下郷町	19 路線	96,560 千円	
	只見町	3 路線	1,500 千円	
	檜枝岐村	1 路線	10,000 千円	
相双	相馬市*2	1 路線	調査中 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等  * 2相馬市坂下新宿線(集落生活道): 路体流出、埋設水道管破損、通行不可、 応急復旧中
	南相馬市	9 路線	調査中 千円	
	楢葉町	2 路線	76,000 千円	
	富岡町	6 路線	5,420 千円	
	大熊町	3 路線	調査中 千円	
	双葉町	2 路線	調査中 千円	
	葛尾村	3 路線	1,650 千円	
	新地町	1 路線	調査中 千円	
	飯館村	10 路線	14,200 千円	
川内村	16 路線	52,470 千円		
いわき	いわき市	48 路線	237,800 千円	柿ノ沢線:擁壁傾き、人家被災 その他路線:路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等

被害合計 38 市町村 399 路線 1,402,089 千円(調査継続中)

## 台風19号による林業関係被害状況取りまとめ

## (1) 林産物・林産施設・苗畑施設

10月23日(水) 11時現在

農林水産部 森林林業総室 森林整備課・林業振興課

農林事務所	市町村名	被害額(千円)	状況
県北	二本松市	2,350	菌床しいたけ栽培ハウス2棟が損壊、菌床に被害。(1件) 菌床しいたけ栽培ハウス1棟が浸水。(1件)
	福島市	7,160	製材工場が浸水。(1件) 菌床しいたけ栽培ハウス1棟が浸水。(1件)
	伊達市	調査中	菌床ひらたけ栽培ハウス5棟が浸水。(2件) 菌床なめこ栽培ハウス2棟が浸水。(1件)
県中	郡山市	1,762,750	木材加工工場、事務所、製材工場が浸水。(3件) 菌床しいたけ栽培施設(空調施設3棟、パイプハウス6棟)が損壊、事務所が浸水。菌床培地等が流出。(1件)
	古殿町	140,000	製材工場が浸水。(1件)
	玉川村	6,000	製材工場が浸水。(1件) チップ工場の法面が崩落。(1件)
	小野町	2,000	製材工場が浸水。(1件)
	鏡石町	1,000	菌床しいたけ仕込み施設が浸水。(1件)
県南	矢祭町	46,023	製材工場が浸水。(1件)
	塙町	調査中	製材工場敷地の浸食・流出。(1件)
会津	猪苗代町	5,060	強風により工場(シャッター)が破損。(1件)
相双	南相馬市	1,000	苗畑施設(ビニールハウス1棟)損壊。(1件)
	相馬市	46,500	製材工場が浸水。(1件)
	浪江町	67,150	製材工場が浸水。(1件)
いわき	いわき市	52,652	製材工場が浸水。(3件) 苗畑0.2ha(苗木7,500本)水没。(1件)
合計		2,139,645	

## (2) 林業構造改善事業整備施設

10月23日(水) 11時現在

農林事務所	市町村名	被害額(千円)	状況
いわき	いわき市	19,000	体育館への土砂流入。(1件)

総計	2,158,645
----	-----------

(別紙7)

台風19号による林業関係被害状況取りまとめ(森林被害)

10月23日(水)11時現在

農林水産部 森林林業総室 森林保全課

農林事務所	状況	
会津	猪苗代町	昭和の森 風害折損 0.5ha 被害額90千円
相双	相馬市	倒木被害 3カ所 計0.11ha 被害額336千円
相双	新地町	倒木被害 0.54ha 被害額515千円
いわき	いわき市	倒木被害 2カ所 計0.18ha 被害額175千円
計	4市町	7カ所 1.33ha 被害額1,115千円

**査定前着工制度の活用状況**  
(応急仮工事・応急本工事実施地区)

令和01年10月23日(水) 12:30 現在

(※下線部は前回報告からの変更箇所)

農村整備総室 農村基盤整備課

所在地	事業主体	地区名	工種	被害額 (千円)	実施額 (千円)	本・仮	着手日
飯舘村	飯舘村	大倉	営農飲雑用水施設	40,000	10,000	仮	R1.10.16
玉川村	玉川村	三ツ池	ため池	10,000	300	仮	R1.10.17
玉川村	玉川村	竜崎	農業集落排水施設	200,000	70,000	仮	R1.10.18
郡山市	郡山市	阿久津	農業集落排水施設	300,000	65,000	仮	R1.10.18
郡山市	郡山市	木村・小泉	農業集落排水施設	200,000	65,000	仮	R1.10.18
鏡石町	鏡石町	成田	農業集落排水施設	100,000	50,000	本	R1.10.18
計	4市町村	6地区		850,000	260,300		

<査定前着工制度>

査定前着工（応急工事）は、災害査定を待たずに復旧工事に着手できる制度。

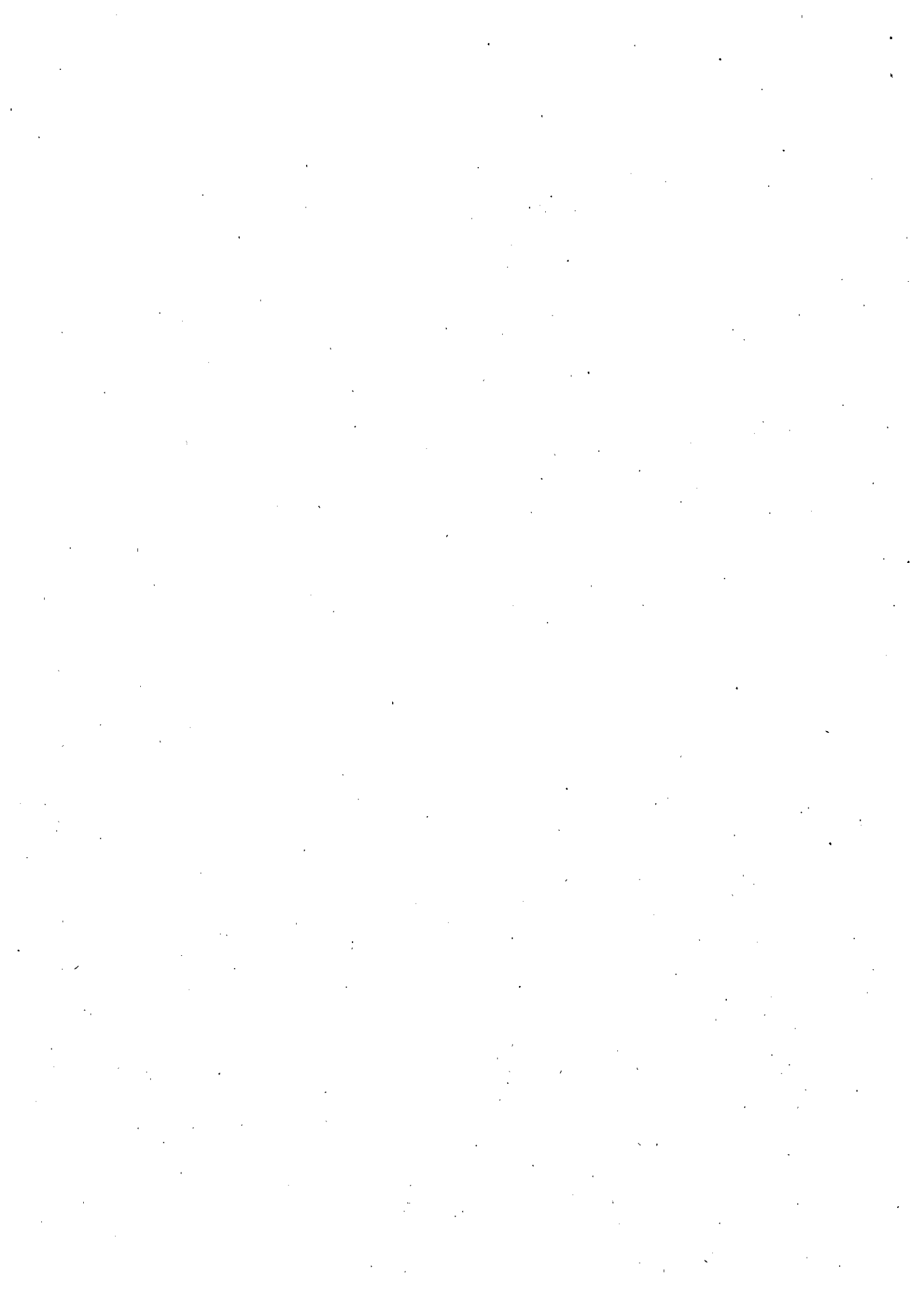
復旧を急げば次の作付けに間に合う農地・農業用施設の復旧や、集落排水施設のように生活に直結した施設を早急に復旧する必要がある場合に活用できる。

<応急仮工事>

災害が発生し、そのまま放置すると被害が拡大する恐れがある場合に、必要に応じて事業主体（市町村等）の判断で実施した応急仮工事（仮設的な工事）も補助対象とすることができる。

<応急本工事>

応急本工事は、復旧計画樹立後、査定を待たずに災害復旧事業（復旧事業費が40万円以上であること）の一部又は全部を緊急に実施する復旧工事。



(第12報) 台風19号の被害状況等について

令和元年10月23日  
総務部  
13時30分現在

1. 被害状況について

(1) 建物の被害等

- いわき合同庁舎の駐車場が全面冠水し、公用車数台及び庁舎地下室が浸水。  
→ 駐車場の浸水は解消し、地下室排水作業も完了。
- 南会津合同庁舎及び南相馬合同合同庁舎、ふくしま自治研修センターにて雨漏り等が発生。  
→ 解消済。
- 県立医科大学看護学部西側駐車場の法面の一部が崩落。

(2) 安否確認について

- 部内職員、人的被害なし。
- 県人会会員の被害情報なし。

(3) 私立学校について

- 次の学校において浸水被害の情報あり。

(私立幼稚園)

- ・みどり幼稚園 (相馬市中村)
- ・尚志幼稚園 (郡山市横塚)
- ・さかえ幼稚園 (いわき市内郷)
- ・小川幼稚園 (いわき市小川)
- ・あかい幼稚園 (いわき市平赤井)
- ・はるな幼稚園 (いわき市好間町)
- ・本宮幼稚園 (本宮市)
- ・九品寺附属平窪幼稚園 (いわき市平)

床上浸水

(私立高等学校)

- ・帝京安積高校 (郡山市安積町) 1階浸水
- ・日大東北高校 (郡山市田村町) 30cm~1m程度浸水

(専修学校)

- ・磐城学芸専門学校 (いわき市好間町) 120cm浸水
- ・ポラリス保健看護学院 (郡山市向川原町) 50cm浸水
- ・専修学校城南スクール (会津若松市城南町) 地下1階浸水
- ・郡山ヘアメイクカレッジ (郡山市笹川) 一部床上浸水

## 2 今後の対応等について

### (1) 私立学校

- 県関連団体が行う融資制度の活用により、私立学校の復旧を支援。

### (2) 市町村への人的支援

- 13市町村リエゾンに管理職級の職員を追加派遣。(17日～)

福島市、郡山市、いわき市、須賀川市、相馬市、二本松市、  
田村市、伊達市、本宮市、鏡石町、石川町、玉川村、浅川町

- 避難所運営支援のため、職員20名を派遣。(16日～)

郡山市、いわき市、本宮市、伊達市、相馬市

- 罹災証明書発行業務支援のため、7市町へ職員55名を派遣。  
(22日～)

郡山市、いわき市、須賀川市、相馬市、伊達市、本宮市、  
鏡石町

- いわき市の災害対策支援として、いわき災害対策地方本部から職員6名(地方振興局、農林事務所、建設事務所)を派遣。(21日～)

- 住家の被害認定業務に係る研修会を開催。(10/17、10/19)



令和元年10月23日  
企画調整部

## 令和元年台風19号に係る緊急要望の実施について

このことについて、台風19号に係る県民生活への影響を最小限にとどめ、速やかな災害復旧を行うため、下記により知事による要望活動を実施いたします。

記

### 1 要望日程

(1) 日時

令和元年10月25日(金)

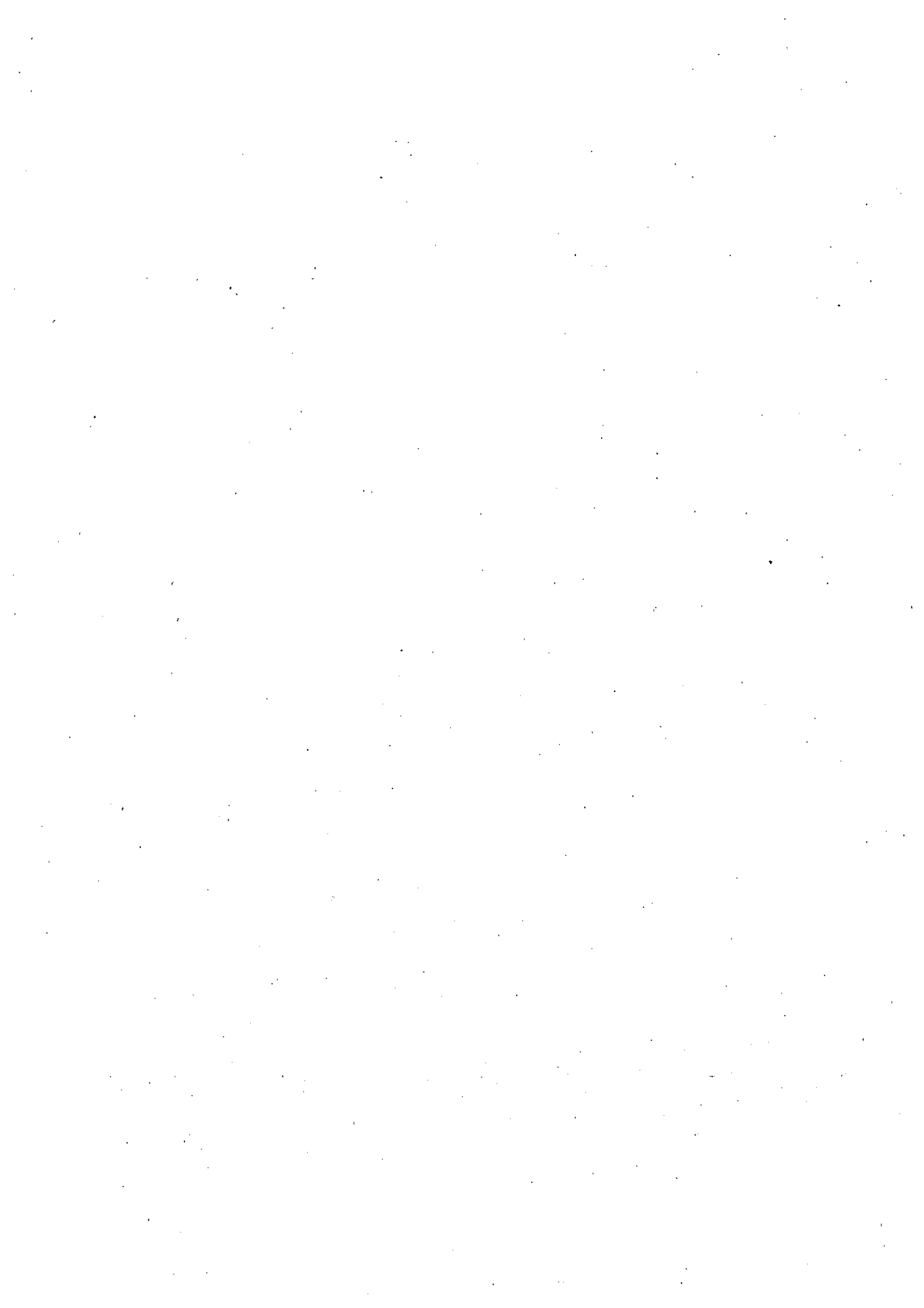
(2) 要望先

政党幹部、関係省庁

※ 具体的な訪問先、日程等については現在調整中

### 2 要望項目(想定)

- 激甚災害の早期指定
- 被災者の生活再建の支援
- 災害復旧への財政支援等                      など



台風19号による被害状況について（生活環境部）

令和元年10月23日（水）13時30分現在

1 中間貯蔵施設、除染土壌等

施設等	状況
中間貯蔵施設関連	●異常なし。
特定廃棄物関連	●異常なし。
除染仮置き場関連	<p>●田村市フレコンバッグ流出関連</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・流出したフレコンバッグについては、10/21(月)現在20袋発見、19袋回収（うち11袋は空）、1袋未回収。</li> <li>・フレコンバッグの数量については、現在台帳との突き合わせにより確認中。なお、流出したフレコンバッグの中はほぼ可燃物と思われ、線量は0.3～1.0<math>\mu</math>Sv/hである。</li> </ul> <p>●二本松市フレコンバッグ流出関連</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・流出したフレコンバッグについては15袋で、隣接する口太川（くちぶとがわ）の下流域で調査中であり、10/18(金)に5袋回収（中身は全て空）。（全て可燃物で、線量は0.09～0.13<math>\mu</math>Sv/hである。）</li> </ul> <p>●川内村フレコンバッグ流出関連</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・流出したフレコンバッグについては、10/17(木)までに18袋を発見、2袋回収（1袋は空）、未回収は16袋（1袋は空であることを確認）。</li> <li>・河川に流出したフレコンバッグの数量は現在確認中。流出した数量は現在の保管物数と台帳との突き合わせ作業により確認している。（全て可燃物で、線量は0.18～0.25<math>\mu</math>Sv/hである。）</li> </ul> <p>●その他市町村の被害状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・異常なし（流出なし）：18市町村（全21市町村） 福島市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、相馬市、南相馬市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、天栄村、西郷村、泉崎村、三春町、広野町</li> </ul> <p>●国直轄の被害状況（福島地方環境事務所情報）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飯舘村内の仮置場からフレコンバッグ1袋が流出。10/13(日)午後股田川（まただがわ）堤防で確認。</li> <li>・流出したフレコンバッグは回収済み。</li> <li>・本件以外に当該仮置場及びその他の仮置場からの流出は現在のところ確認されていない。</li> </ul>

2 廃棄物処理施設等

施設等	状況
産業廃棄物最終処分場	●異常なし。
一般廃棄物処理施設	<p>●富久山クリーンセンター（郡山市）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ焼却施設の1階タービン室が浸水し、運転停止中。</li> <li>・し尿処理施設の地下ポンプ室への浸水のため停電し、運転不可の状況。</li> </ul> <p>●光陽クリーンセンター（相馬方部衛生組合）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・断水により停止していたが、付近から水源を確保し10/15(火)18:30から運転再開。</li> </ul>

3 公共交通機関

施設等	状況
鉄道 (JR)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●通常運行中 東北・山形新幹線、奥羽本線、常磐線、磐越西線、只見線</li> <li>●東北本線の状況 新白河～矢吹間：10/24 (木) 運転再開見込み ※10/21 (月) からバス代行輸送を実施 矢吹～安積永盛間：10/29 (火) 運転再開見込み ※10/21 (月) からバス代行輸送を実施 安積永盛～本宮駅間：10/18 (金) から本数を減らして運行 本宮～松川駅間：10/26 (土) 運転再開見込み ※10/21 (月) からバス代行輸送を実施 松川～福島駅間：本数を減らして運行</li> <li>●磐越東線は運休 ※郡山～小野新町間：11月上旬運転再開見込み 10/25 (金) からバス代行輸送を実施予定 ※小野新町～いわき間：11月中旬運転再開見込み</li> <li>●水郡線は運休 ※安積永盛～常陸大子(ひたちだいご)間は、11/1 (金) 運行再開予定 ※10/21 (月) から東館(ひがしだて)～郡山駅間で臨時バス運転実施(土休日除く)</li> </ul>
阿武隈急行	<ul style="list-style-type: none"> <li>●運行状況 ・福島～富野駅間は通常運行中。 ・富野以北は当面運行できない状況。</li> <li>●福島県側被害箇所 ・富野駅 発動発電機水没、軌道回路断絶 ・富野～兜駅間 土砂崩れ、コンクリート擁壁崩壊など2箇所 ・兜～あぶくま駅間 土砂崩れなど2箇所</li> <li>●宮城県側被害箇所 ・兜～あぶくま駅間 土砂崩れ、駅ホーム破損(あぶくま駅)など2箇所 ・あぶくま～丸森駅間 土砂流入、架線切断、信号柱被災など16箇所 ・角田～横倉駅間 線路陥没1箇所 ・岡～東船岡駅間 倒木、架線被災など3箇所</li> </ul>
会津鉄道	●通常運行中。
野岩鉄道	●通常運行中。
福島交通 飯坂線	●通常運行中。
路線バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>●県内各路線バスは道路状況等に応じ運行。</li> <li>●福島交通郡山支社冠水の影響により、同支社管内の一部路線を終日運休。</li> </ul>

4 その他

項目	状況
災害廃棄物 処理関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>●環境省より、10/15(火)から災害廃棄物処理に係る支援員の派遣を受け、県と国が被害の大きい市町村への訪問調査を開始し、延べ25市町村を訪問。</li> <li>●災害廃棄物の仮置場の設置状況について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置済み(21市町村) 郡山市、いわき市、須賀川市、相馬市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市、鏡石町、猪苗代町、泉崎村、<u>中島村</u>、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、石川町、玉川村、浅川町、古殿町、川内村</li> <li>・調整中(2市町) 白河市、<u>川俣町</u></li> </ul> </li> <li>●県有地等の候補地をリストアップし、関係市町村に10/16(水)情報提供済み。また、福島財務事務所から未利用国有地のリストが提供されたことから、関係市町村に10/19(土)情報提供済み。</li> <li>●郡山市の生活ごみについては、県内5自治体、新潟県などで受入可能である旨を郡山市へ情報提供し、受入側と調整中。また、国の仮設焼却施設については、浪江は10/19(土)に試験輸送を行い、10/21(月)から継続して輸送を実施、南相馬は10/23(水)から輸送を実施。</li> <li>●郡山市のし尿処理については、県内10自治体、県外3自治体で受入可能である旨を郡山市へ情報提供。当面4自治体に搬出することとし、<u>10/21(月)に試験輸送を行い、10/23(水)から本格輸送を実施。</u></li> <li>●生活ごみやし尿処理の受入れ先は、概ね確保できたことから、引き続き環境省と連携しながら処理施設までの輸送など円滑な処理に向け取り組んでいく。</li> </ul>
悪質商法等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●台風19号による被害に便乗した悪質商法等の注意喚起について、報道機関に依頼。</li> </ul>
劇毒物の 流出	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10/16、郡山市のメッキ工場(A社)からシアン化ナトリウムの流出を確認。</li> <li>●10/18、A社近接の別のメッキ工場(B社)からもシアン化ナトリウムの流出を確認。</li> <li>●郡山市、国、県の水質検査の結果では、いずれも検出せず。</li> <li>●土壌調査結果             <ul style="list-style-type: none"> <li>・A社周辺5箇所の土壌について、郡山市の調査で検出せず(10/21)</li> <li>・B社周辺の土壌について、郡山市が調査開始(<u>10/23土壌採取</u>)</li> </ul> </li> <li>●対応状況             <ul style="list-style-type: none"> <li>・郡山市の健康調査の結果、健康被害は確認されていない。</li> <li>・A社工場では、敷地内及び工場出口調整池の滞留水の回収と工場出口調整池に放流先水路への流出防止措置を実施した。</li> <li>・B社工場では、流出先側溝での廃液回収、敷地外への流出防止、工場内の廃液回収を継続して実施している。</li> </ul> </li> </ul>



台風第 19 号による被害及び対応状況（保健福祉部）

10:00現在

1 医療機関

(1) 被害状況

○断水中の医療機関

いわき地方：1病院（整肢療護園）（△3）、51診療所（確認中）

→市町村、自衛隊の給水車等で対応中。

○ボイラー損傷

谷病院（本宮市）

→10/21から内科、整形外科の外来診療再開済。22日からエレベーター4基中1基が再稼働。

(2) 医療機関への人的支援

○福島県看護協会災害支援ナース（10/16から活動）

10/23 谷病院で2人活動

2 水道施設

○断水 5市町村（二本松市、矢祭町、いわき市、飯舘村、相馬市）

○対応

(1) いわき市

・順次、各地区への通水を開始。全地区での通水開始までは数日を要する見込み。

(2) 相馬地方広域水道企業団

・22日までに全地区で断水解消

(3) 二本松市、矢祭町、飯舘村、相馬市の各一部地区

・給水車等で対応中。復旧作業継続中

3 健康管理等について

(1) 保健福祉事務所、他団体保健師の活動

○避難所における感染症、深部静脈血栓症等の予防や在宅被災者の疲労・健康状態の確認等の保健指導を実施。

・県北、県中、相双保健福祉事務所が管内被災市町村と連携して、専門職による必要な支援ができるよう体制を整備。

・保健福祉事務所が、被害の大きかった地域において市町村とともに避難者の健康状況等を確認。浸水被害を受けた世帯への訪問も実施。

・厚生労働省と連携して保健師を派遣。

派遣先	派遣元、人数	派遣期間
郡山市	青森県・青森市、八戸市合同チーム4名/日	10/19(土)～11/9(土)
いわき市	県保健師 4名/日	10/21(月)～11/1(金)
	秋田県・札幌市・名古屋市・函館市・京都府・京都市・大阪市・姫路市・明石市・神戸市 20名/日	10/21(月)～11/2(土)
本宮市	県保健師 6名/日	10/21(月)～11/16(土)
	他県保健師 派遣者数調整中	10/28(月)～11/16(土)

(2) 災害時医療等派遣チームの活動

- ・ JMAT：日本医師会災害医療チーム（10/14から活動）
- ・ DPAT：災害派遣精神医療チーム（10/14から活動）  
10/23 本宮市にて2チーム活動開始（保健師活動に同行）
- ・ JRAT：大規模災害リハビリテーション支援チーム（10/13から活動）  
10/22～活動継続（いわき市、本宮市におけるニーズ把握と派遣調整）

(3) 救護所の開設

- ・ 10/23 いわき市医師会からの要望により平第四小学校体育館において13時から診療開始

4 災害ボランティア（募集窓口 各市町村社会福祉協議会）

	募集範囲			
	限定無し	県内の方	自市町村及び 近隣市町村	自市町村のみ
募集中 15市町村	福島市、伊達市、本宮市、 郡山市、須賀川市、石川町、 相馬市、いわき市、 南相馬市	玉川村	田村市	二本松市、川俣町、 浅川町、三春町

→ 福島県社会福祉協議会がボランティアセンター設置をコーディネート

- ・ 災害ボランティア車両の有料道路等の無料措置については、10月16日から開始
- ・ 商工三団体（福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会、福島県中小企業団体中央会）に対して保健福祉部と商工労働部が共同でボランティアの協力を要請（10/17）
- ・ ふくしま地域活動団体サポートセンターを通じてNPO法人に対し、保健福祉部と文化スポーツ局が共同でボランティア活動の協力を依頼（10/21）
- ・ 本日（10/23）は各市町村で災害ボランティア活動を再開している（但し、川俣町、石川町は10/25（金）まで受入は行わない。再開は10/26から）。
- ・ 10/26（土）、27（日）に県社会福祉協議会がボランティア送迎バスを運行する。運行ルートは下記3ルート

①会津若松発着→郡山市行

②会津若松発着→本宮市行

③新白河発着→いわき市行

各日各ルート定員40人 参加費1,000円（昼食代含む）

申込先 名鉄観光サービス(株)福島支店 024-521-1341

問合せ先 福島県社会福祉協議会 災害対策本部 024-523-1251（県社協HP掲載済）

※ボランティア保険については、居住地の社会福祉協議会で加入してください。

5 義援金

- ・ 県において「令和元年台風19号災害義援金」を受付中。  
ゆうちょ銀行、東邦銀行、福島銀行、大東銀行
- ・ 県共同募金会において、「令和元年福島県台風第19号災害義援金」の受付を21日（月）から開始。



## 6 医療保険の窓口負担及び介護保険の利用料の全額免除措置について

国民健康保険及び介護保険の被保険者で、災害救助法の適用市町村の被災者を対象に医療保険の窓口負担や介護保険の利用料の支払いを不要とする。

### (1) 対象者

- ・罹災証明書の提示は必要なく、窓口で被災状況を口頭で申告する。
- ・後日、加入する保険者から確認が行われることがある。
- ・詳細は各保険者に問合せいただく。

次の①～⑤のいずれかに該当する方

- ① 住家の全半壊、全半焼、床上浸水又はこれに準ずる被災をされた方
- ② 主たる生計維持者が死亡し又は重篤な傷病を負われた方
- ③ 主たる生計維持者の行方が不明である方
- ④ 主たる生計維持者が業務を廃止、又は休止された方
- ⑤ 主たる生計維持者が失職し、現在収入がない方

### (2) 対象期間

令和2年1月末まで

### (3) 対象保険者（令和元年10月23日時点）

- ・災害救助法適用市町村のうち 47市町村（国民健康保険・介護保険）  
福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市  
桑折町、国見町、川俣町、大玉村、鏡石町、天栄村、檜枝岐村、只見町、猪苗代町、会津美里町、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯館村
- ・福島県医師国保組合（国民健康保険）

上記以外に福島県後期高齢者医療広域連合、全国健康保険協会も免除実施保険者



台風19号に伴う被害状況

令和元年10月23日(水)  
13時30分現在

《被害状況》

1 企業・工業団地の被害状況

地方	市町村名	地区	業種等	被災状況等
県北	福島市	南福島地区	ガラス繊維製造業	工場内一部浸水(50cm~1m)。漏電対策のため全ライン稼働停止。完全な操業再開には期間を要する見込み。
		佐倉西工業団地	輸送用機械器具製造業	被害無く、通常操業中。取引先数社が被災したが、生産に今のところ影響なし。
	二本松市	平石高田工業団地	鉄鋼業	工場一部浸水、操業停止中。
	伊達市	梁川工業団地	電子デバイス製造業	約1m冠水したが、水が引いて清掃・復旧作業中。特別高圧受変電設備の点検に時間がかかり、復旧の目途が立っていない。来週には判断する見込み。
			非鉄金属製造業	工場内浸水(30~40cm)。水は引いて清掃作業中。設備機械も浸水し、現時点では操業再開の見通しが立っていない。
		【工業団地の状況】	団地全体が冠水。水は既に完全に引けており、車両などの通行も通常どおり。	
		梁川町	食料品製造業	床上浸水し、機器類が故障あり、清掃作業をしながら一部操業中。今週中の全面稼働を目指す。
		見城坂工業団地	【工業団地の状況】	調整池法面崩落。
		伊達第一工業団地	【工業団地の状況】	浸水被害あり。詳細確認中。
	本宮市	糠沢地区	金属製品製造業	浸水被害あり(約1m20cm)。キュービクルの故障で通電できない状態。水、電話も不通。操業再開までには期間を要する見込み。
		本宮地区	縫製業	建屋1階が浸水したため、電圧機・ボイラー・機材等、全てが水没し操業停止。
			医療機器販売・卸売業	電話不通で、詳細な被災状況不明。
	桑折町	桑折工業団地	輸送用機械器具製造業	工場に被害なく生産に影響ないが、県内及び県外(長野県)のサプライヤーが被災し操業停止中で、今後影響が生じる可能性あり。
	川俣町	川俣西部工業団地	【工業団地の状況】	団地入口の法面が一部崩落、操業に影響なし。
		中山工業団地	【工業団地の状況】	法面が一部崩落、操業に影響なし。
県中	郡山市	郡山中央工業団地	精密機械器具製造業	工場敷地の9割が浸水、現在は水が引けた。現時点では事業再開の見込みは立たない状況。
			木材加工業	1m以上の浸水があったが、水は引けた。14日14:30 電気復旧。
			電子デバイス製造業	工場は床上で60cm~1m程度浸水。電話、水道は復旧、停電で非常用発電機で対応中。現時点では操業再開の見通し立たず。
			食料品製造業	約1.5m浸水。水が引き清掃作業や設備点検等を進め、通常操業再開済み。今後、一部設備の修理・入れ替えなどは必要あり。
			電気機械器具製造業	約1.5m浸水し、1階部分が機能停止。水が引き清掃中、設備点検後来週中の再稼働予定。
			【工業団地の状況】	大規模冠水。被害詳細確認中。

地方	市町村名	地区	業種等	被災状況等
県中	郡山市	郡山食品工業団地	食料品製造業	工場内最大約40cm浸水し、多くの設備が水没。現在は水没の無かったラインのみ稼働、完全復旧には期間を要する見込み。
			食料品製造業	工場は被害なく通常どおり稼働中。梱包資材業者が被災した関係で出荷は減少している。
			食料品製造業	工場は被害なく通常どおり稼働中。原材料の納入が一部滞っており、今後一部減産の可能性あり。
			【工業団地の状況】	団地内の複数箇所浸水があったが、床上浸水は1社だけ。過去の8・5水害の教訓で工場の基礎を高くしている企業が多いため。
		横塚地区	医療機器製造業	浸水20cm、1階で使用できなくなった機器があるため、2階で操業している。
	須賀川市	下宿地区	有機化学工業製品製造業	工場内の泥の清掃はほぼ完了、電源室の復旧が来週予定で現在もライン全停止。操業再開は設備の通電確認後となり、設備が無事な場合は約2週間後、交換が必要な場合は更に期間を要する見込み。
			【工業団地の状況】	一部区画（未分譲区画）で小規模な法面の崩壊、団地内の立木の倒壊あり。
		卸団地	【工業団地の状況】	浸水被害あり、詳細状況確認中。
	田村市	田村西部工業団地	輸送用機械器具製造業	上水道の断水が復旧し、通常どおり操業している。
		田村西部工業団地 船引第二工業団地	【工業団地の状況】	上水道が復旧し、供給再開済み。
		船引町	業務用機械器具製造業	工場が50cm以上浸水。機械・車両が水没し使用不能となり、事業再開まで期間を要する見込み。
	浅川町	大養輪	医療・理化学機器製造業	一部浸水したが、短時間で清掃し、通常操業中。
県南	白河市	工業の森B工区	【工業団地の状況】	周囲（市有地）法面4か所崩落。
		工業の森C工区	【工業団地の状況】	市道法面崩落。
	泉崎村	泉崎中核工業団地	【工業団地の状況】	団地内で法面崩壊あり。
	棚倉町	上台	採石業	採石場や工場など、製造業部門は影響ないが、経営するガソリンスタンドが浸水被害により営業停止中。
相馬市	相馬中核工業団地	輸送用機械器具製造業	18日から工業用水が取水可能。本日（23日）から通常操業再開。	
		エネルギー業	操業停止していたが、工業用水が取水可能となり、本日（21日）より操業再開。	
		輸送用機械器具製造業	18日まで断水により操業停止。工業用水の復旧により、21日から通常操業。丸森町からの通勤不能者あり。	
		【工業団地の状況】	工業用水が取水可能となる。上水道は停止中。	
	相馬南第二工業団地	輸送用機械器具製造業	19日に水道が復旧し、21日から通常操業再開。	
	尾浜地区	食料品製造業	水道復旧も飲用不可のため製造再開できず。在庫の出荷と水を使わない作業のみ行っていた。21日から飲用可になり製造再開。	
	川内村	田ノ入工業団地	【工業団地の状況】	法面が一部崩落、操業に影響なし。
新地町	福田地区	プラスチック製品製造業	断水により、一部操業を停止。21日現在で約8割稼働。23日から本格復旧の予定。	
	新地南工業団地	【工業団地の状況】	断水により上水道の供給停止。	

地方	市町村名	地区	業種等	被災状況等
いわき	いわき市	四倉中核工業団地	鉄鋼業	断水で、取引先から水の供給を受けている。納品の遅れが生じる見込。従業員の一部が被災（住宅、車）しており、水と人員の確保が課題。
			土石製品製造業	断水継続中。市内の浄水場の企業向け提供により、タンクローリーで給水し、本日（23日）から通常操業再開。
			業務用機械器具製造業	断水継続中も通常通り稼働中。浄水場からタンクローリーで給水している。
			土石製品製造業	断水しており、一部の業務のみで工場稼働中。
			土石製品製造業	本日（23日）から通水再開。操業に支障は無い。
			【工業団地の状況】	上水道が断水したが、順次給水再開。
		好間中核工業団地	生産用機械器具製造業	工業用水が供給停止のため、上水道に切り替え緊急対応中。社員の2割以上が住宅や車の被害、断水の影響が有り。
			【工業団地の状況】	工業用水が供給停止。
		好間地区	ロボット開発製造	2m程度浸水し、機器や車両の多くが水没の被害。
		落合工業団地	医薬品製造業	一部床上浸水による設備被害あり。現在稼働状況は7～8割。完全復旧までは、来週一杯はかかる見込み。
		赤井地区	輸送用機械器具製造業	工場が最大2m浸水被害あり、設備機械が水没し操業停止中。
		小川地区	輸送用機械器具製造業	法面一部崩落。設備に被害はないが、断水で貯水タンクの水を節約し対応しているが、評価試験の一部ができない等の影響あり。

## 2 県内事業者の被害状況

### (1) 商工団体・金融機関

#### ① 県北管内

浸水被害報告あり・・・国見町商工会、保原町商工会、本宮市商工会、あだたら商工会、福島商工会議所、二本松商工会議所、伊達市商工会

#### ② 県中管内

浸水被害報告あり・・・富久山町商工会、安積町商工会、田村町商工会、大東商工会、船引町商工会、石川町商工会、鏡石町商工会、須賀川商工会議所、郡山商工会議所

#### ③ 県南管内

浸水被害報告あり・・・泉崎村商工会、棚倉町商工会、矢祭町商工会、埴商工会、白河商工会議所

#### ④ 南会津管内

被害報告あり・・・南会津町商工会

#### ⑤ 相双管内

浸水被害報告あり・・・檜葉町商工会、富岡町商工会、大熊町商工会、双葉町商工会、浪江町商工会、飯館村商工会、川内村商工会、相馬商工会議所、原町商工会議所、宇多川町商店街振興組合（相馬市）、相馬市駅前商店街振興組合

- ⑥ いわき管内  
浸水被害報告あり・・・好間町商工会、内郷商工会、小川町商工会、いわき商工会議所  
被害報告あり・・・四倉町商工会、久ノ浜商工会

- ⑦ 金融機関  
東邦銀行  
・梁川、本宮の2支店が床上浸水し休業中。  
・梁川支店は11月5日、本宮支店は10月28日に営業再開予定。  
福島県商工信用組合  
・本宮支店 営業再開不能。10月23日から旧日和田支店で営業再開。

## (2) 商業施設

### ①主なスーパーマーケット等の営業状況

○下記の店舗について、浸水被害により営業を見合わせている。

(主なスーパーマーケット)

- ・ヨークベニマル新本宮館町店 (本宮市)
- ・ヨークベニマル梁川店 (伊達市)
- ・リオンドール浅川店 (浅川町)
- ・スーパーマルト平窪店 (いわき市)
- ・業務スーパー安積店 (郡山市)

(主なホームセンター)

- ・ダイユーエイトいわき好間店 (いわき市)
- ・ダイユーエイト浅川店 (浅川町)
- ・コメリ赤井店 (いわき市)

### ②公設商業施設

避難解除等区域において市町村が設置している公設商業施設 (10市町村11施設) については、現在、通常どおり営業中。

## 3 商工労働部関係施設の被害状況等

- ・一部の施設で倒木等の被害が発生しているものの、大きな被害はなし。
- ・周辺道路等が冠水した影響で休校していたテクノアカデミー郡山は、23日(水)から再開。
- ・郡山市社会福祉協議会より災害ボランティアセンターの開設依頼があり、それを受けてテクノアカデミー郡山校内に20日(日)から設置。
- ・当センターとして利用する(貸し出す)施設は、体育館、車庫、駐車場の一部、及び付帯施設(トイレ、水道等)。

## 4 その他

- ・「大規模災害時における労働・社会保険等の相談に関する協定」(平成28年8月締結)に基づき、福島県社会保険労務士会が、台風19号に伴う被災中小企業や被災労働者からの労働関係の相談に応じる電話相談ホットラインを21日(月)から開設。

### 《課題》

- ・事業者の被災（被害）状況の詳細確認
- ・主要工場等の復旧への課題、見通しを把握した上での県における対応

### 《今後の対応》

引き続き、被災状況等の情報収集を行うとともに、商工関係団体や企業等の要望等の把握に努める。

また、事業者の一刻も早い事業再開に向け、県の制度資金（外的変化対応資金）などにより支援する。





## 旅館・ホテル等への二次避難について

### 1. 目的

避難所に避難している要配慮者(高齢者、障がい者、乳幼児その他特に配慮を要する者)の、長期の避難生活による健康状態の悪化をできる限り防ぐための対策として実施する。

### 2. 対象者

令和元年 10 月 23 日現在、避難所に避難している要配慮者(高齢者、障がい者、乳幼児その他特に配慮を要する者)とその家族

### 3. 避難先の施設

県内の旅館・ホテル

(避難所と同一市町村内など、近隣の施設を優先的に割り当て)

### 4. 申込方法・利用方法等

- ・入所している避難所の設置市町村に申し込む。
- ・10月24日(木)から受付開始、10月25日(金)から受入開始予定。
- ・受入期間は1週間。(ただし、延長できる場合あり)
- ・滞在費用の個人負担はなし。(追加料金等は別)
- ・受入施設には、一般の利用客もあり。

### 5. その他

要配慮者以外の方々にも健康管理のための対策を実施予定。



# 台風 19 号による被災市町村等への支援措置

## 出納局

出納局においては、被災市町村等の負担を軽減し、また、各部局の事務の円滑化を図るため、下記の措置を講ずることとしたい。

### 1 市町村に対する支援措置

#### ○会計検査対応

11月までの期間において県及び県内市町村の受検予定はないが、災害対応による業務量増などにより、受検が困難な市町村が出てくる可能性があるため、12月以降の会計検査については、対象市町村の状況を勘案しながら、可能な限り受検による負担が軽減できるよう、とりまとめ担当窓口として調整していく。

### 2 事業者（法人・個人）に対する支援措置

#### ○入札事務

工事箇所や納品場所の被災状況、契約相手方の状況等によって、入札事務の中断等が想定されるため、発注課との連絡調整、状況確認を緊密に行い、入札中止や変更手続き等、状況に応じて適切に対応する。

#### ○令和2・3年度物品購入(修繕)競争入札参加資格審査申請定例受付

令和2・3年度定例申請期間を令和元年10月1日～10月31日として、現在、受付を行っているが、被災した事業者が期間中に申請できないことが想定されることから、今回の災害により被災した事業者を対象に申請の期間を延長し、令和2年4月1日付けの登録簿に登録できるよう令和2年2月28日まで申請を受け付ける。

#### ○福島県収入証紙(売りさばき人)

現時点において売りさばき人からの相談・連絡はないが、被災のため、各売りさばき人が保管していた福島県収入証紙に汚損・破損・流出等が生じている可能性がある。売りさばき人の責めによらない理由により福島県収入証紙が汚損・破損等した場合は、交換に応じることが可能であるが、現物が流出等により亡失した場合は、現物がないため交換することができない。このため、今回の被災により現物確認ができない場合においても交換が可能となるよう、東日本大震災時と同等の特例措置を設け対応する。

### 3 各部局に対する支援措置

#### ○財務事務検査

災害復旧業務への対応を最優先とするため、対象執行機関の状況に応じて延期・中止とする。

#### ○審査事務

県民生活の安定に資するため、扶助費等の災害復旧に係る支出(支援物資保管倉庫の使用料、マスク等の衛生用品購入費用等を想定)は最優先で審査し速やかに支出する。

#### ○工事検査

災害復旧業務への対応を最優先とするため、農林水産部・土木部発注工事に関する工事検査については、日程変更等に柔軟に対応することとする。

台風19号の被害状況 (第13報)

令和元年10月23日(水) 13時30分現在

企業局施設に関する被害状況、経過及び対応方針は次のとおりである。

1 好間工業用水道 (いわき市)

(1) 被害状況

赤井取水場が冠水しポンプが稼働停止となった。

(2) 経過

- ・ 工業用水の供給を現在も停止中。(13日午前3時55分～)
- ・ ユーザー企業(8社)には電話等により連絡済。
- ・ 取水場の復旧状況については次のとおり。

10月14日 周辺道路の冠水が解消。取水場の排水作業を開始。

15日 排水作業及びポンプの状況確認完了。

修理及び復旧に必要な部品の手配を実施中。

16日～ 修理及び復旧に必要な部品の手配を継続中。

(3) 今後の対応方針

ポンプ等の機械・電気設備については、10月26日(土)に修繕等を完了する見込み。

その後、浄水場への注水作業及び水質調整等を行った上で、10月28日(月)中に給水再開する見込み。

2 相馬工業用水道 (相馬市、新地町)

(1) 被害状況

土砂崩れ等による導水管路での漏水のため、ユーザーへの配水が不能となった。(当該導水管路は相馬地方広域水道企業団の上水供給(相馬市、新地町、南相馬市鹿島区)と併用)

(2) 経過

- ・ 工業用水の供給が停止。(13日午前4時45分～)
- ・ 宇多川沿いの管路破損の復旧状況については次のとおり。

10月13日 関係機関(相双建設事務所、相馬地方広域水道企業団等)との協議を実施。

14日 被災箇所での測量調査及び流木等の撤去が完了。

15日 導水管設置の基礎工事及び導水管の接続作業が完了。

16日 導水管布設工事の完了。

被災箇所から浄水場までの管路の水の充てん作業完了。

17日 浄水場からユーザーまでの管路の水の充てんが完了。

水の濁度が基準内(15度以下)になれば正式に給水再開。

23日 12時現在の濁度

ダム～浄水場：197、薬品処理後：14

濁度が安定するまで状況確認を継続。



台風19号による被害について

令和元年10月23日 13:30  
教育総務課

《被害の現状》 現時点で収集した被害状況は以下のとおり

◎ 県立学校、市町村立学校等の被害の状況

被害	学校数	計
校舎の床上浸水	小学校5校、県立高校1校 (うち小学校1校は復旧済み)	6校
停電	小学校4校、中学校1校、県立高校2校 (上記の被害は復旧済み)	7校
断水	小学校38校、中学校18校、県立高校7校、特別支援6校 (うち小12校、中4校、高4校、特別支援1校は復旧済み)	69校

※ その他、雨漏りや敷地、附帯施設等に被害が見られる。

◎ 休校の状況

給水等による生活用水の確保、他学校での児童の受入れや学習環境の整備等の準備を進め、浸水被害の相馬東高等学校を含め、当初休校していた115校は明日(24日(水))までに再開予定。

なお、昨日(10/22(火))までに降り続いた雨で通学路の橋が崩落し、本日(10/23(水))飯坂小(川俣町)が休校した(明日再開)。

《課題及び対応の方向性》

No.	主な課題	対応の方向性
1	被災児童生徒の心のケア	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー派遣
2	公共交通機関運休に伴う通学困難生徒が多数(約1,500人)	生徒のための代替バス運行(10/23開始) 周知の徹底、私立高校生の受入
3	再開する学校への人的支援	スクールサポートティーチャー、スクールサポートスタッフの増員等
4	校舎等の衛生環境の確保	被災状況の調査、清掃委託等の検討、保健師訪問による衛生的課題への助言等
5	被災設備等の復旧	被災状況の調査、復旧計画策定及び予算化
6	流失等した教科書・学用品等の手配	教科書の速やかな再給与等 学用品等の無償提供の検討
7	被災文化財の救出支援	市町村からの要請に応じて応援職員を派遣 (10/23~25 本宮市歴史民俗資料館)

I 県立学校、県立施設等及び市町村公立小中学校の被災状況(主なもの)

1 県立高校、特別支援学校

No.	方部	高等学校名(所在地)	被害状況等
1	県北	福島北高校(福島市)	ボイラー煙突倒壊
2	県中	田村高校(田村市)	校庭等崖崩れ
3	県南	修明高校(棚倉町)	ビニールハウス破損、倒木等
4	相双	相馬東高校(相馬市)	校舎1階浸水、断水、停電
5	相双	相馬農業高校(南相馬市)	農業管理等シャッター等破損
6	相双	ふたば未来学園学園(広野町)	校舎裏フェンス一部倒壊
7	いわき	いわき海星高校(いわき市)	屋上防水シート破損

(前葉からの続き)

No.	方部	高等学校名(所在地)	被害状況等
8	いわき	好間高校(〃)	体育館、柔道場床上浸水
9	いわき	聴覚支援平校(〃)	校舎雨漏、浄化槽浸水・逆流

※ No4(断水、停電)、No9(浄化槽被害)は復旧済み。

## 2 県立施設・出先機関

No.	施設名等(所在地)	被害状況等
1	あづま荘(福島市)	地下室浸水(雨漏り)
2	図書館・美術館(福島市)	書庫・通用口(雨漏り)
3	教職員公舎(いわき市)	1階浸水

※ No2について解消済み。

## 3 市町村公立小中学校

No.	方部	教育委員会	学校名(被害状況等)
1	県北	伊達市	小国小(校舎浸水)
2	県北	川俣町	川俣小(校舎浸水)
3	県中	郡山市	永盛小・赤木小・小泉小(校舎浸水)
4	県中	石川町	石川小(法面崩れ)
5	県南	白河市	関辺小(校庭土砂崩れ)、東北中(ガラス破損)
6	南会津	下郷町	下郷中(裏の土手崩落)
7	南会津	檜枝岐村	檜枝岐小中(地下浸水)
8	相双	相馬市	中村二中(断水、太陽光パネル破損)
9	いわき	いわき市	平四小(断水)、小川中(校庭冠水)

※ No1、No7及びNo9(平四小(体育館地下室浸水))について復旧済み。

橋の崩落、道路の寸断等により、登校に支障の出る可能性あり。

給食センターで、今後、断水等による調理困難が想定される。

## II 県立学校及び市町村公立小中学校の休校の状況

### 1 県立学校

方部	学校名(再開予定)
相双	相馬東(10/24再開予定)
合計	1校

※ 休校していた県北地方(5校)、県中地方(11校)、会津地方(6校)、相馬東を除く相双地方(4校)、いわき地方(9校)の県立学校は10月23日(水)までに学校(最大36校(15日時点)中、35校)再開

### 2 公立小中学校

市町村	学校名
川俣町	飯坂小(10/23～休校)
合計	1校

※ 休校していた伊達市(21校)、本宮市(3校)、郡山市(5校)、須賀川市(1校)、田村市(1校)、塙町(2校)、相馬市(13校)、南相馬市(4校)、いわき市(29校)は10月23日(水)までに学校(最大79校(15日時点)中、79校)再開